資　料　３

令和６年度以降を課税期間とする森林環境税による森林等環境整備事業の実施状況、令和６年度実績に係る評価及び令和７年度実施予定について

令和７年７月

大阪府 環境農林水産部 みどり推進室

集水域（森林区域）における流域治水対策について

流域保全森林防災事業

【目的】
集水域である森林区域において、流域治水の考え方に基づき、森林の土砂流出防止及び洪水緩和機能の維持向上を図り、地球温暖化に伴う気候変動に起因する、想定を超える豪雨や台風等による洪水被害の軽減・防止を目的とする。

【事業概要】

〇事業対象区域：流域治水上、緊急的に対策を必要とする以下の全てを満たす森林
- 流域治水プロジェクトに位置付けられた河川の上流
- 集水域に概ね100ha以上の森林がある河川の上流
- 土砂堆積傾向にある河川の上流、または、洪水リスクがある河川の上流
- 既存の治山事業等で対応できない区域

・事業地区数　：23地区

・事業内容　：山地保水力の向上対策
- ピーク流量調整機能を付加した治山ダム（流域治水対策型）の整備等
- 本数調整伐と筋工の組み合わせによる面的整備等

土砂・流木流出抑制対策
- 流木化の恐れのある倒木や立木の事前伐採・撤去等
- 渓流の侵食や土砂流出を抑制する治山ダム（流域治水対策型）の整備等

・事業の工程　：初年度～　現地調査、地権者調査（コンサルタント委託）
森林所有者、市町村、地元自治会等との調整
森林所有者と協定書を締結し事業実施
※　協定書により、10年間の森林の維持

ピーク流量調整機能のある治山ダム（流域治水対策型）の設置

本数調整伐と筋工の施工

渓流沿いの危険木の除去

【事業計画】

（単位：千円）

	全体計画		R６		R７		R８		R９		R１０	
	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費	地区数	事業費
	23	3,002,600	16	422,600	21	665,000	23	710,000	21	660,000	１８	545,000
（新規着手件数）			(16)		(5)		(2)		–		–	

事業対象区域の選定方法

選定基準		選定条件		抽出箇所数
① 流域治水との連携	⇒	流域治水プロジェクトが策定されている河川 流域治水プロジェクト：河川管理者等が主に行う従来の治水対策のほか、農林部局や市町村等が行う取組も含めた治水対策の全体像をとりまとめたもの。	⇒	154 河川
② 集水域の森林面積	⇒	河川上流の集水域の森林面積が概ね100ha以上の河川	⇒	86 /154
③ 下流の洪水リスク	⇒	土砂堆積傾向にある河川または洪水リスクがある河川	⇒	66 / 86
④ 森林の荒廃状況	⇒	航空レーザ計測データの解析による微地形図や空中写真を判読し、荒廃地形や荒廃渓流が多く、保水機能の低下が懸念される流域や、近年、土石流・流木などの山地災害が発生、または、今後の降雨等により荒廃拡大の危険性が高い流域	⇒	66 / 86
⑤ 既存事業の棲分け	⇒	既存の治山事業等で対応できる区域を除外	⇒	

現地調査 ⇒
【調査の視点】
- 崩壊地の有無
- 土砂・流木の堆積状況
- 渓岸侵食の有無
- 荒廃森林の有無
- 下層植生の有無

重点対策箇所
23 地区
［23 河川 / 66 河川］

事業対象区域の現況

渓岸侵食による渓流への倒伏

下層植生が消失し、表土が流出

集水域における流域治水対策 （山地保水力向上・土砂、流木流出抑制 ）

流域治水対策

【目的】河川への土砂、流木流出の抑制・山地保水力の向上による洪水被害の軽減

対象）下流河川において土砂堆積や洪水リスクがあり、かつ、河川上流の森林域において荒廃渓流や荒廃森林が面的にみられる区域

治山ダム（流域治水対策型）

下流河川への洪水ピーク流量を軽減

本数調整伐等・筋工

保水力を有する森林土壌の保持形成により洪水緩和機能を維持向上

流域

集水域

河川区域

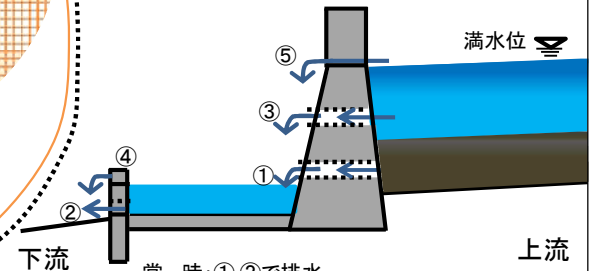
氾濫域

渓流沿いの危険木の除去

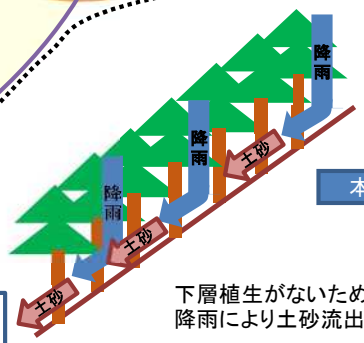
河川の通水が阻害されないよう流木の発生、流出を抑制

治山ダム（流域治水対策型）とは

水抜管等により常時の排水を行いつつ、豪雨時には、ダム上流や副ダムとの間に設けた堆水区域を使って、下流河川へのピーク流量を低減させるタイプのダム

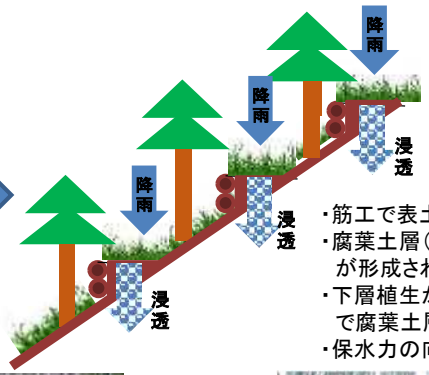


常　時：①,②で排水
豪雨時：満水位に至るまでの間、①,②,③で下流へのピーク流量を調整
最終的に①,②,③,④,⑤全てで排水



下層植生がないため降雨により土砂流出

本数調整伐等・筋工



・筋工で表土を止める。
・腐葉土層（スポンジ状）が形成される。
・下層植生が繁茂することで腐葉土層を固定
・保水力の向上

気候変動による山地災害の激甚化・形態変化

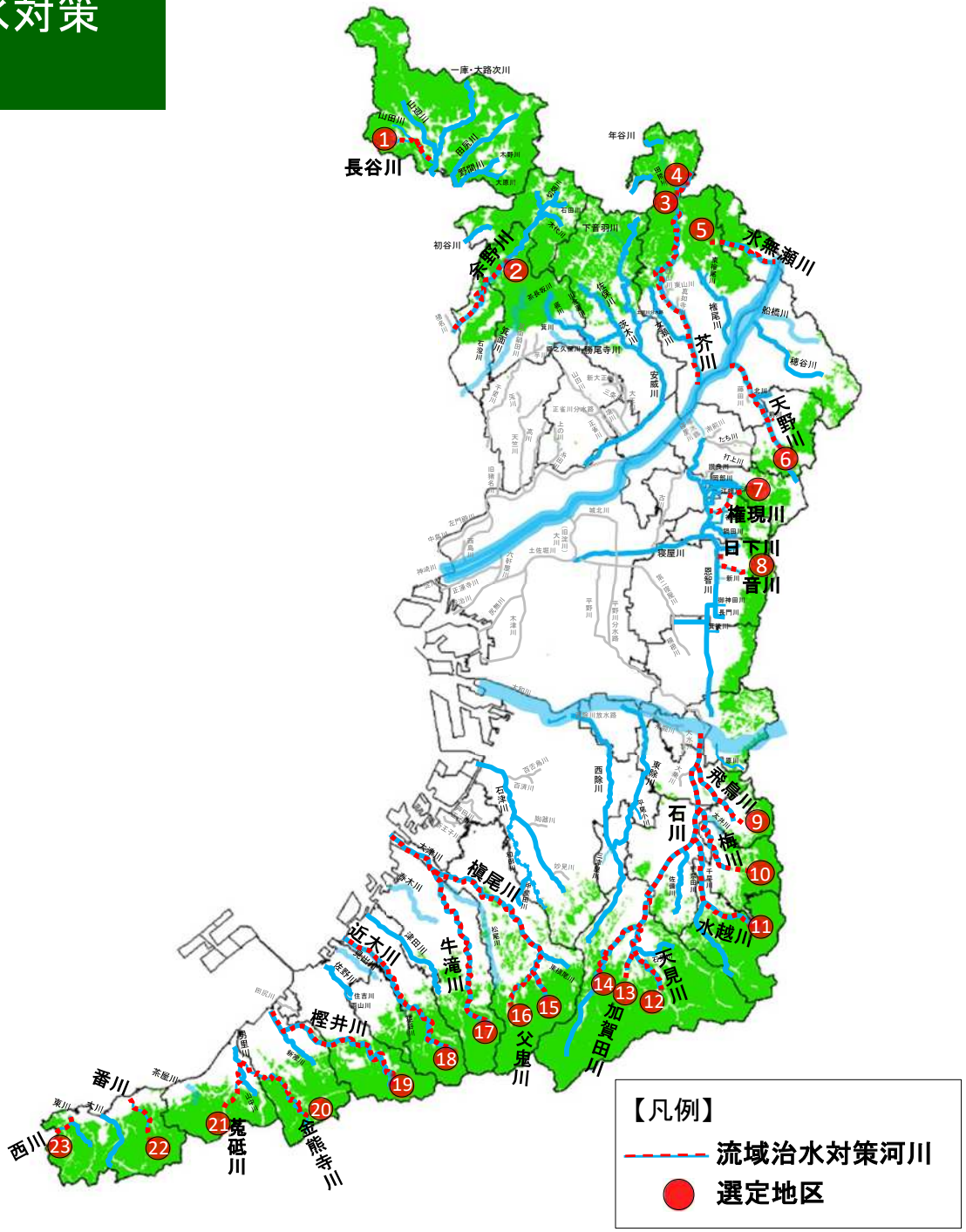
降水形態の変化により土砂流出量の増加、流木化リスクの高まり

洪水被害の甚大化の恐れ

出典：（林野庁HP）
令和4年度森林及び林業の動向

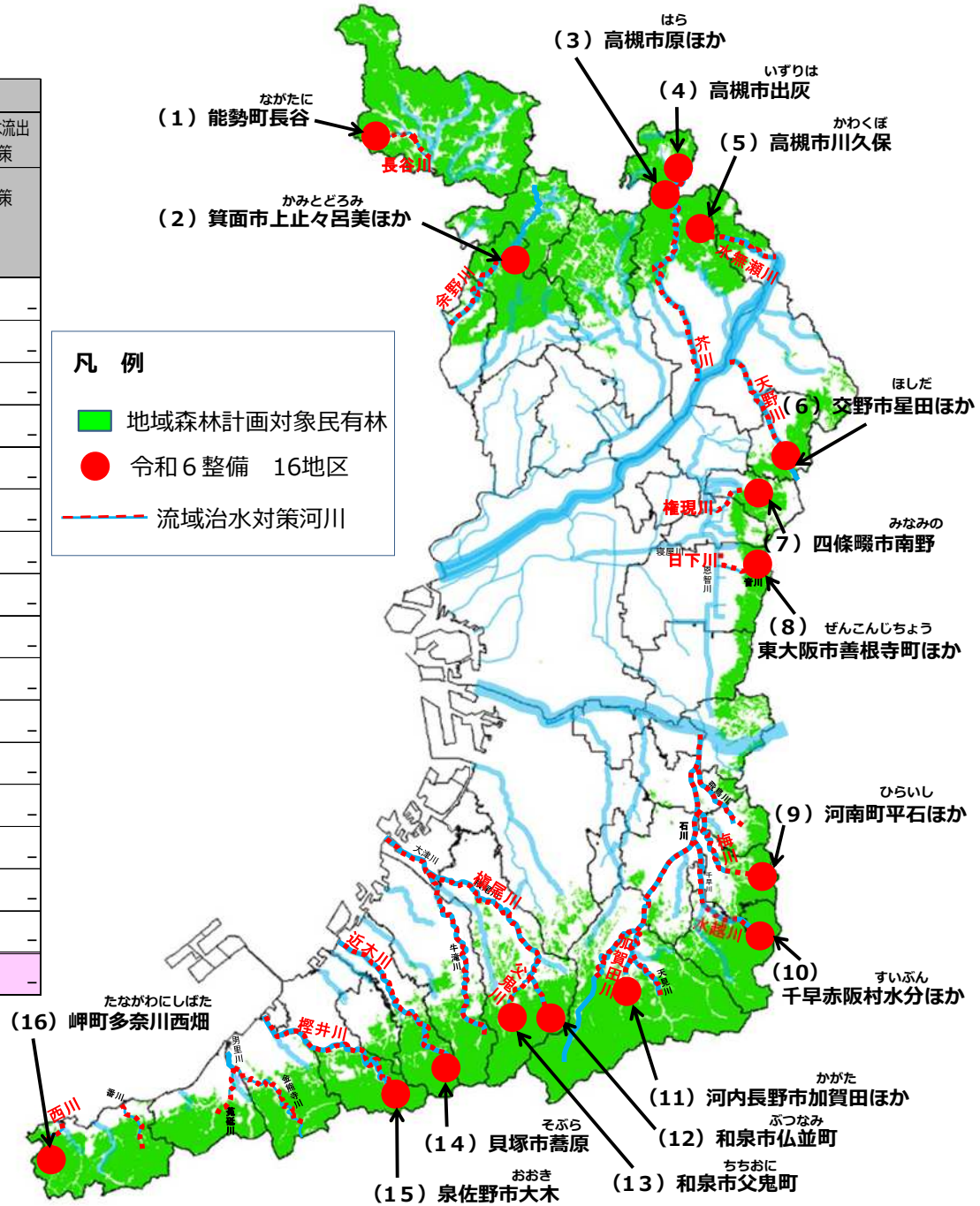
集水域（森林区域）における流域治水対策選定地区

No.	市町村	地区名	水系ブロック	河川名
1	能勢町	長谷	猪名川上流	長谷川
2	箕面市	上止々呂美ほか	猪名川下流	余野川
3	高槻市	原ほか	淀川右岸	芥川
4	高槻市	出灰	淀川右岸	芥川
5	高槻市	川久保	淀川右岸	水無瀬川
6	交野市	星田ほか	淀川左岸	天野川
7	四條畷市	南野ほか	寝屋川	権現川
8	東大阪市	善根寺町ほか	寝屋川	日下川、音川
9	太子町	山田	石川	飛鳥川
10	河南町	平石ほか	石川	梅川
11	千早赤阪村	水分	石川	水越川
12	河内長野市	清水ほか	石川	天見川
13	河内長野市	加賀田ほか	石川	加賀田川
14	河内長野市	日野ほか	石川	石川
15	和泉市	仏並町	大津川	槇尾川
16	和泉市	父鬼町	大津川	父鬼川
17	岸和田市	大沢町	大津川	牛滝川
18	貝塚市	蕎原	近木川	近木川
19	泉佐野市	大木	樫井川	樫井川
20	泉南市	信達葛畑	男里川	金熊寺川
21	阪南市	桑畑	男里川	菟砥川
22	岬町	淡輪	番川	番川
23	岬町	多奈川西畑	東川	西川



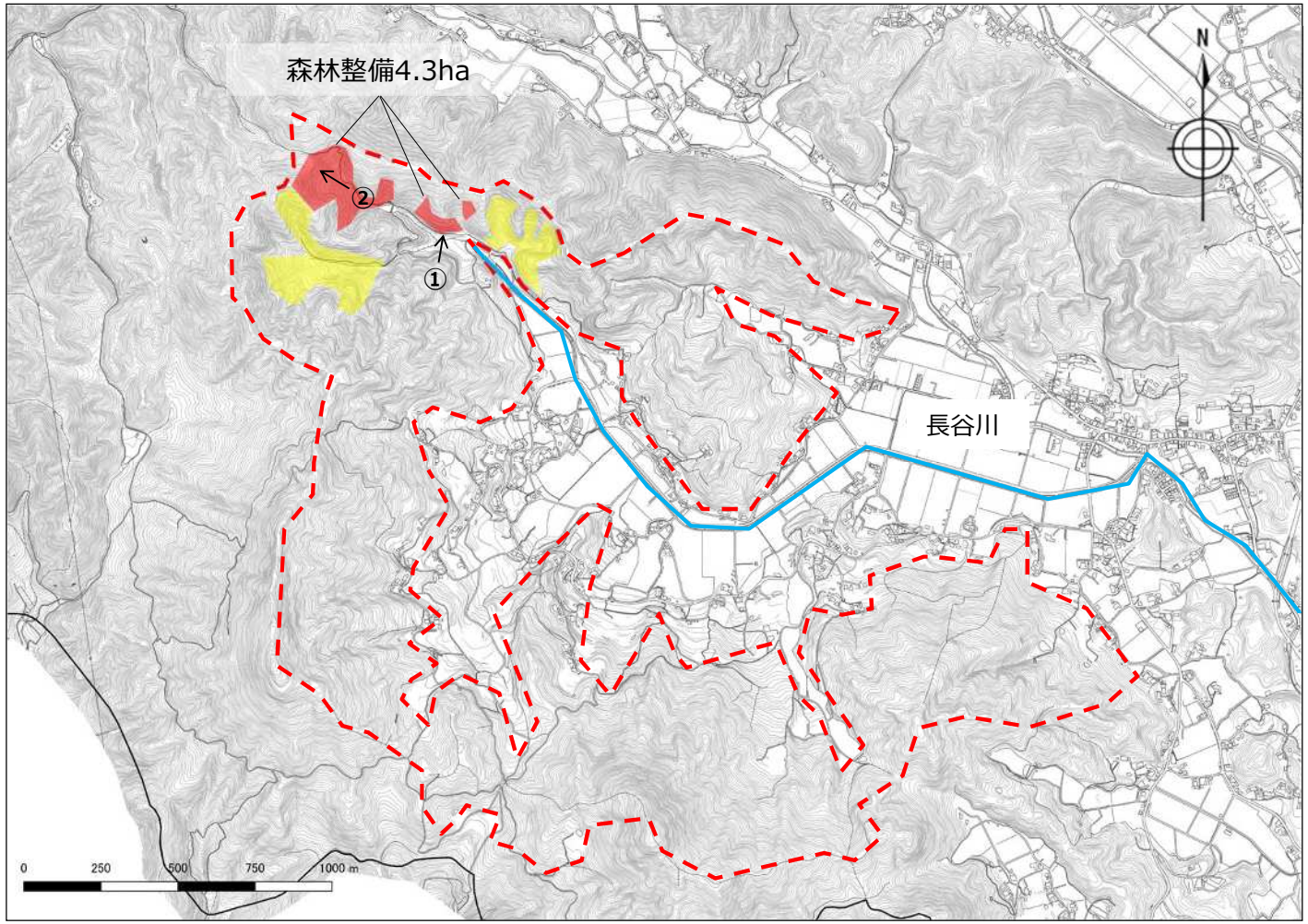
令和６年度 流域保全森林防災事業実績

箇所名	新規・継続	計画数量 測量設計	計画数量 山地保水力向上対策 治山ダム(基)	計画数量 山地保水力向上対策 森林整備(ha)	計画数量 土砂･流木流出抑制対策 流木対策延長(m)	実績数量 測量設計	実績数量 山地保水力向上対策 治山ダム(基)	実績数量 山地保水力向上対策 森林整備(ha)	実績数量 土砂･流木流出抑制対策 流木対策延長(m)
(1) 能勢町長谷（ながたに）	新規	○	－	4.2	－	○	－	4.3	－
(2) 箕面市上止々呂美ほか（とどろみ）	新規	○	－	1.5	－	○	－	1.4	－
(3) 高槻市原ほか（はら）	新規	○	－	－	－	○	－	－	－
(4) 高槻市出灰（いずりは）	新規	○	－	1.2	－	○	－	1.2	－
(5) 高槻市川久保（かわくぼ）	新規	○	－	0.5	－	○	－	0.5	－
(6) 交野市星田ほか（ほしだ）	新規	○	－	－	－	○	－	－	－
(7) 四條畷市南野（みなみの）	新規	○	－	5.0	－	○	－	5.0	－
(8) 東大阪市善根寺町ほか（ぜんこんじちょう）	新規	○	－	3.0	－	○	－	3.0	－
(9) 河南町平石ほか（ひらいし）	新規	○	－	4.6	－	○	－	4.6	－
(10) 千早赤阪村水分ほか（すいぶん）	新規	○	－	4.1	－	○	－	4.1	－
(11) 河内長野市加賀田ほか（かがた）	新規	○	－	2.9	－	○	－	2.9	－
(12) 和泉市仏並町（ぶつなみちょう）	新規	○	－	2.1	－	○	－	2.1	－
(13) 和泉市父鬼町（ちちおにちょう）	新規	○	－	8.0	－	○	－	9.3	－
(14) 貝塚市蕎原（そぶら）	新規	○	－	7.2	－	○	－	7.2	－
(15) 泉佐野市大木（おおぎ）	新規	○	－	10.0	－	○	－	9.0	－
(16) 岬町多奈川西畑（たながわにしばた）	新規	○	－	2.0	－	○	－	2.3	－
１６箇所		16	－	56.3	－	16	－	56.9	－



令和６年度　流域保全森林防災事業実績（1）　豊能郡能勢町長谷（ながたに）地区

【平面図】



写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

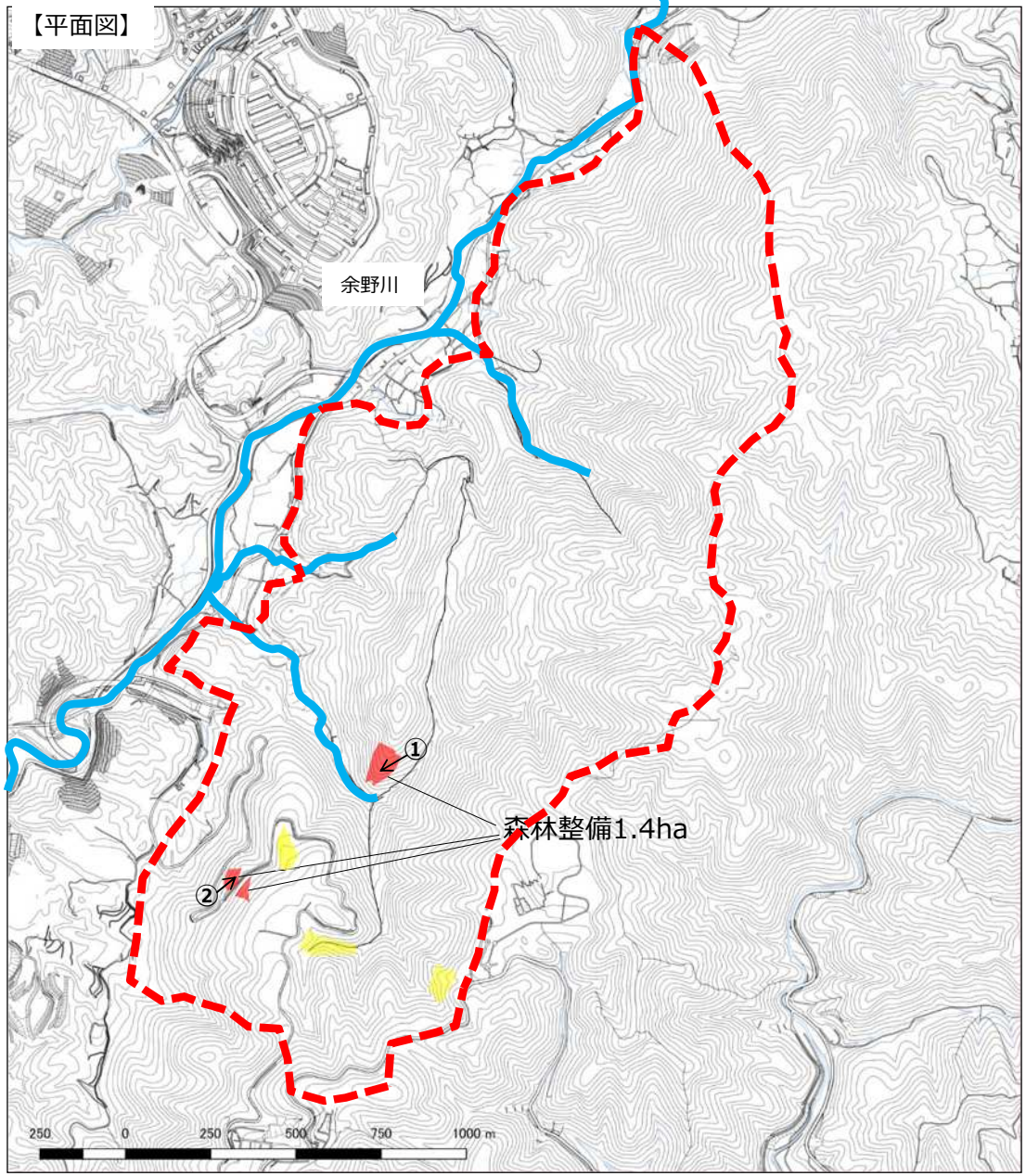
写真②　森林整備（筋工）の実施状況

【凡例】
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 事業対象区域
- →①　写真撮影位置
- 流域治水対策河川

内　容	R６計画	R６実績	備　考
森林整備（ha）	4.2	4.3	

北部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（2）　箕面市上止々呂美（かみとどろみ）ほか地区



【凡例】
森林整備（R6）　森林整備（R7）
事業対象区域　→①　写真撮影位置
流域治水対策河川

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

施工前　施工後

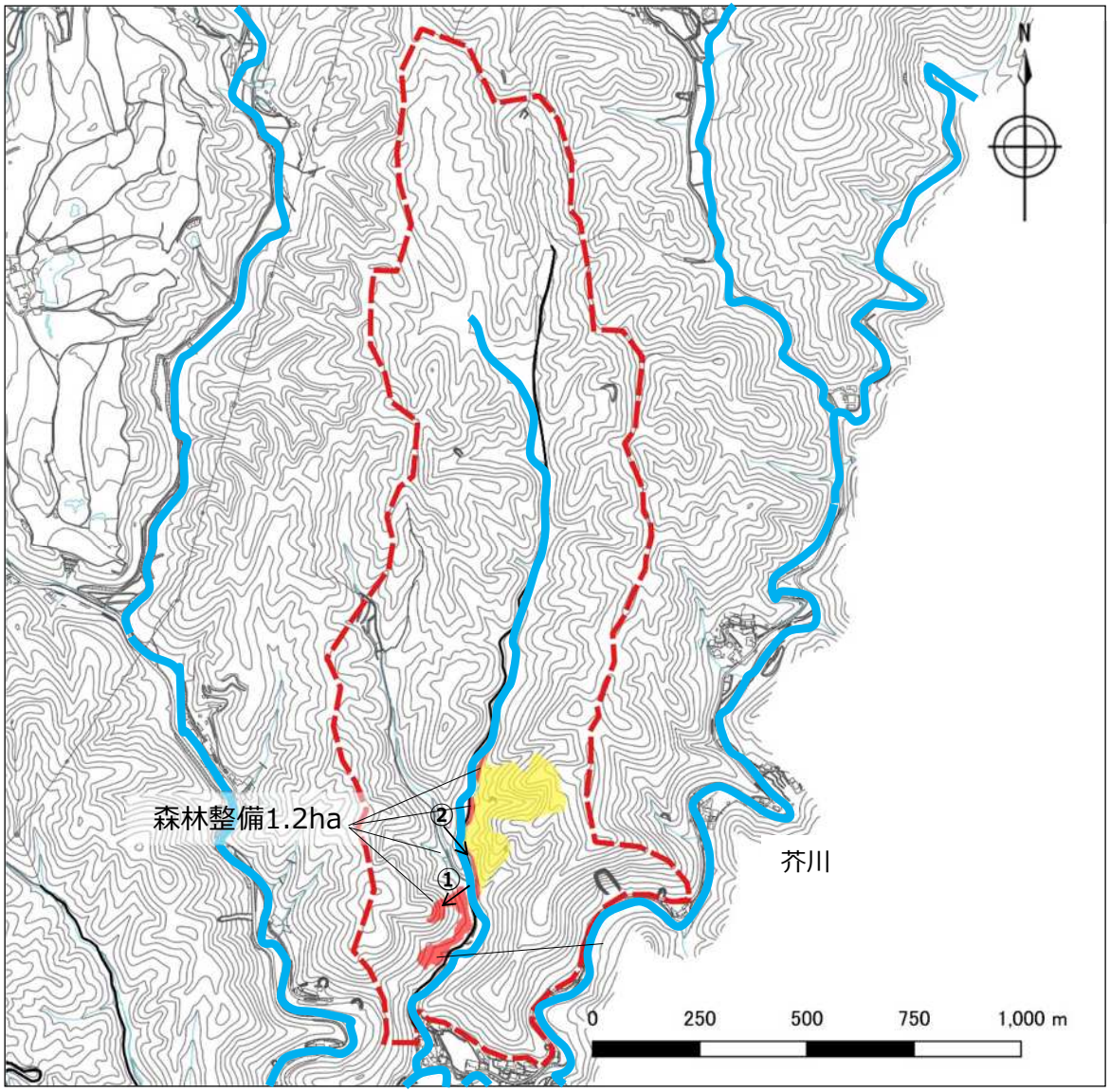
写真②　森林整備（筋工）の実施状況

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	1.5	1.4	

北部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（3）　高槻市出灰（いずりは）地区

【平面図】



【凡例】
森林整備（R6）　森林整備（R7）
事業対象区域　→①　写真撮影位置
流域治水対策河川

施工前

施工後

写真①　森林整備（風倒木処理）の実施状況

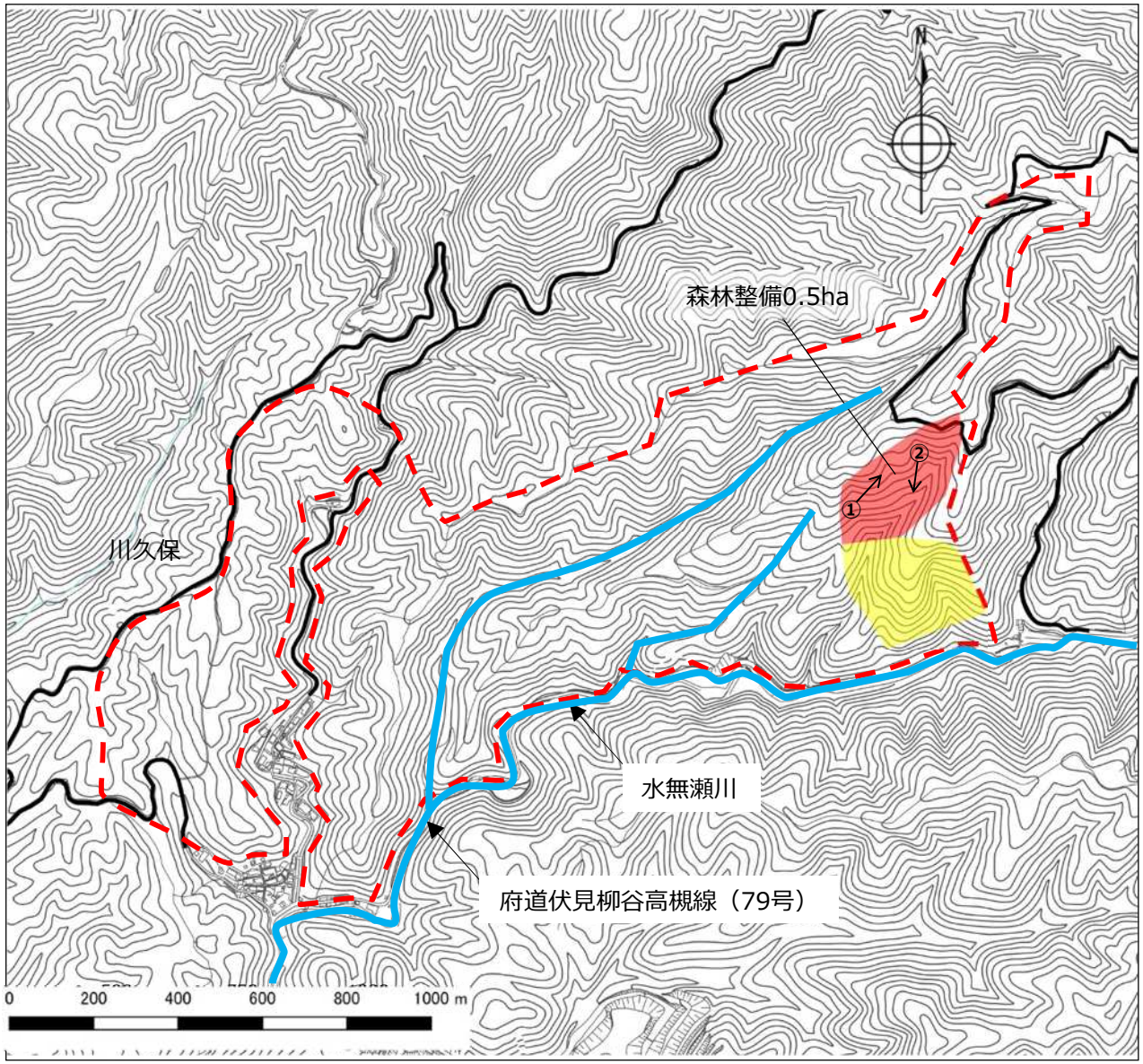
写真②　森林整備（風倒木処理）の実施状況

内　容	R６計画	R６実績	備　考
森林整備（ha）	1.2	1.2	R７年度植栽予定

北部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（4）高槻市川久保（かわくぼ）地区

【平面図】



写真①　森林整備（風倒木処理）の実施状況

施工前

施工後

写真②　森林整備（風倒木処理）の実施状況

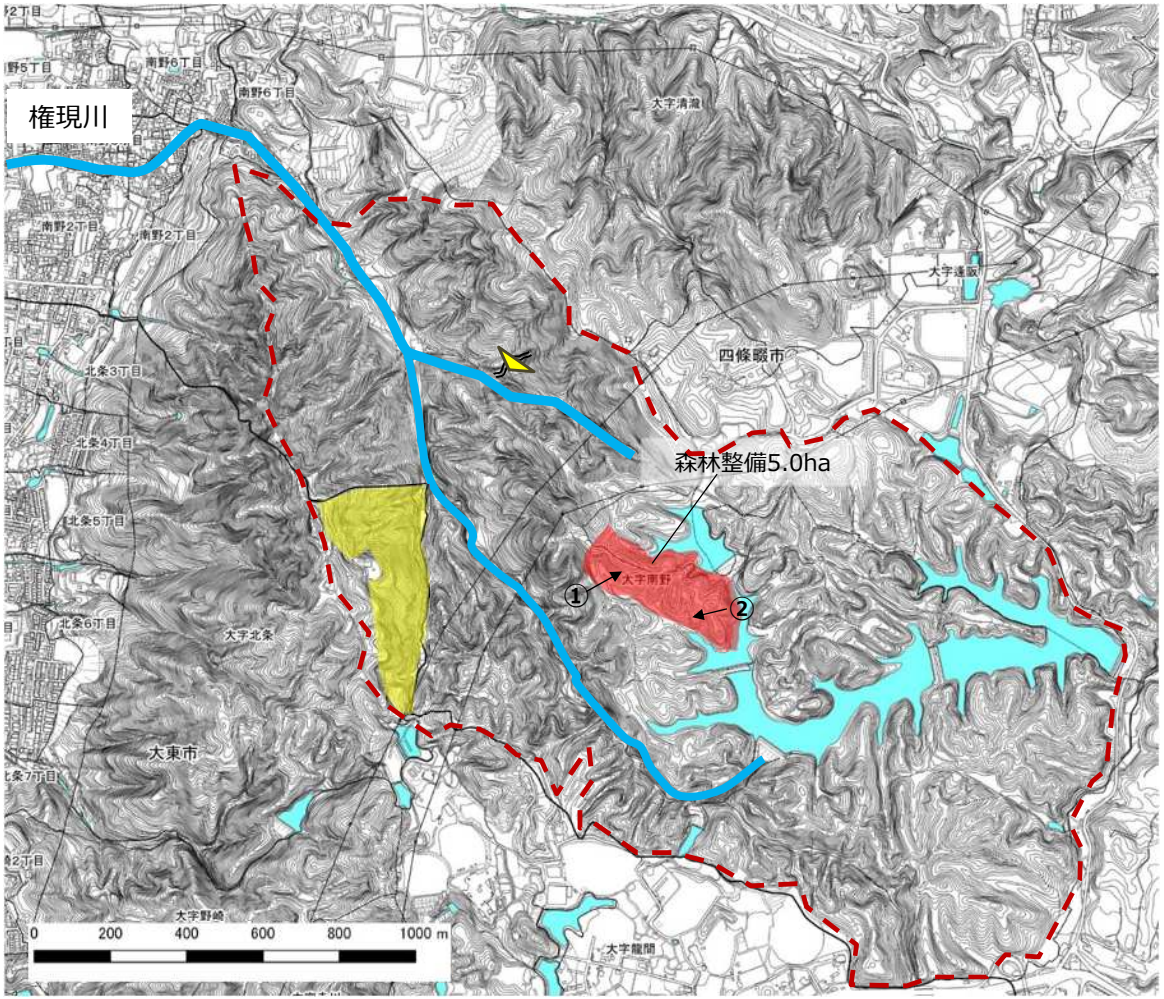
内　容	R６ 計画	R６ 実績	備　考
森林整備 （ha）	0.5	0.5	R７年度植栽予定

【凡例】
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 事業対象区域
- →①　写真撮影位置
- 流域治水対策河川

北部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（７）　四條畷市南野地区（みなみの）

【平面図】



内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	5.0	5.0	

【凡例】
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 事業対象区域
- →① 写真撮影位置
- 治山ダム（R7）
- 流域治水対策河川
- 流木対策（R7）

【R６年度の施工状況】

施工前　施工後

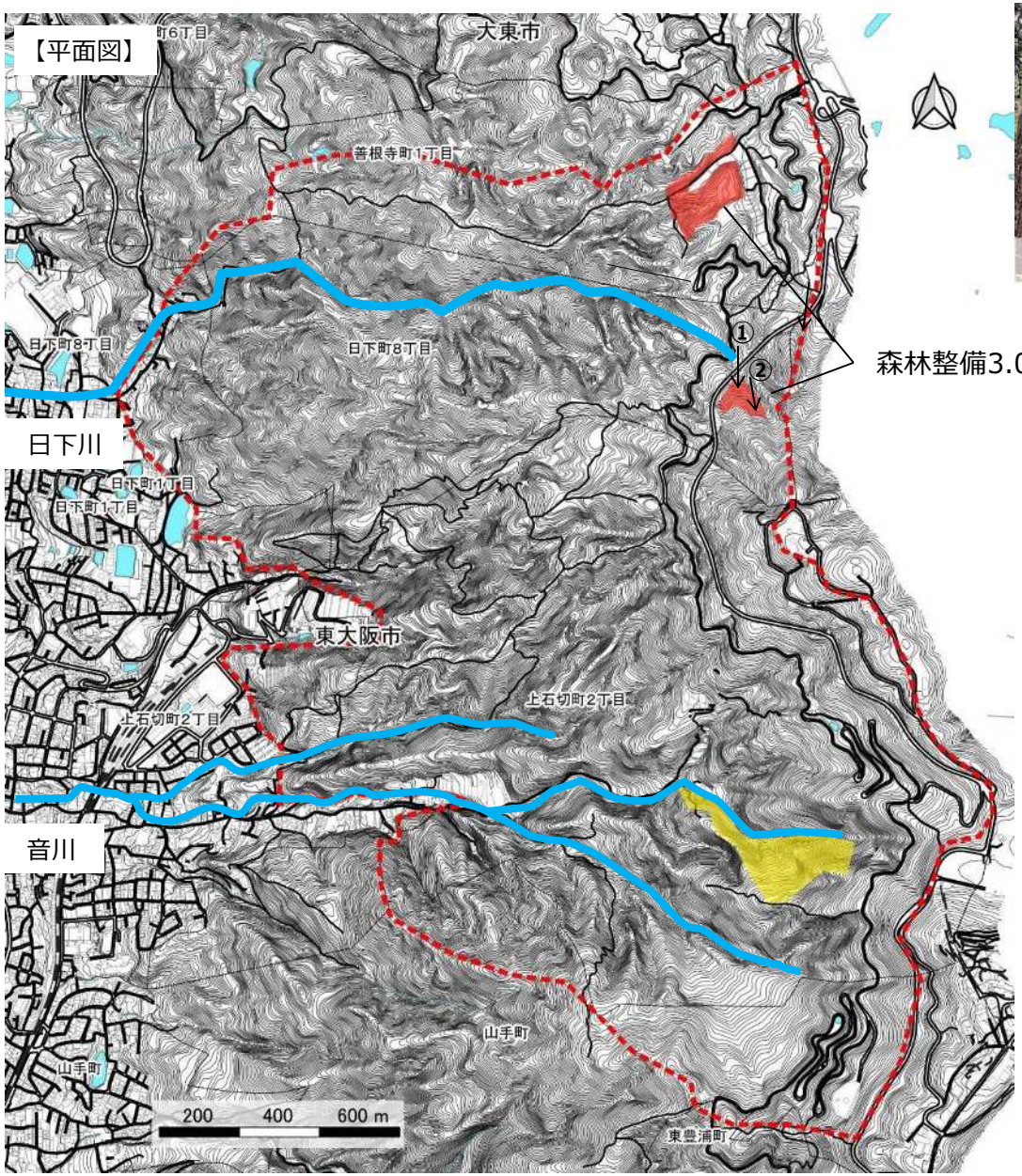
写真①　森林整備（整理伐）の実施状況

施工前　施工後

写真②　森林整備（筋工）の実施状況

中部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（８）　東大阪市善根寺町（ぜんこんじちょう）ほか地区



施工前

施工後

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

写真②　森林整備（筋工）の実施状況

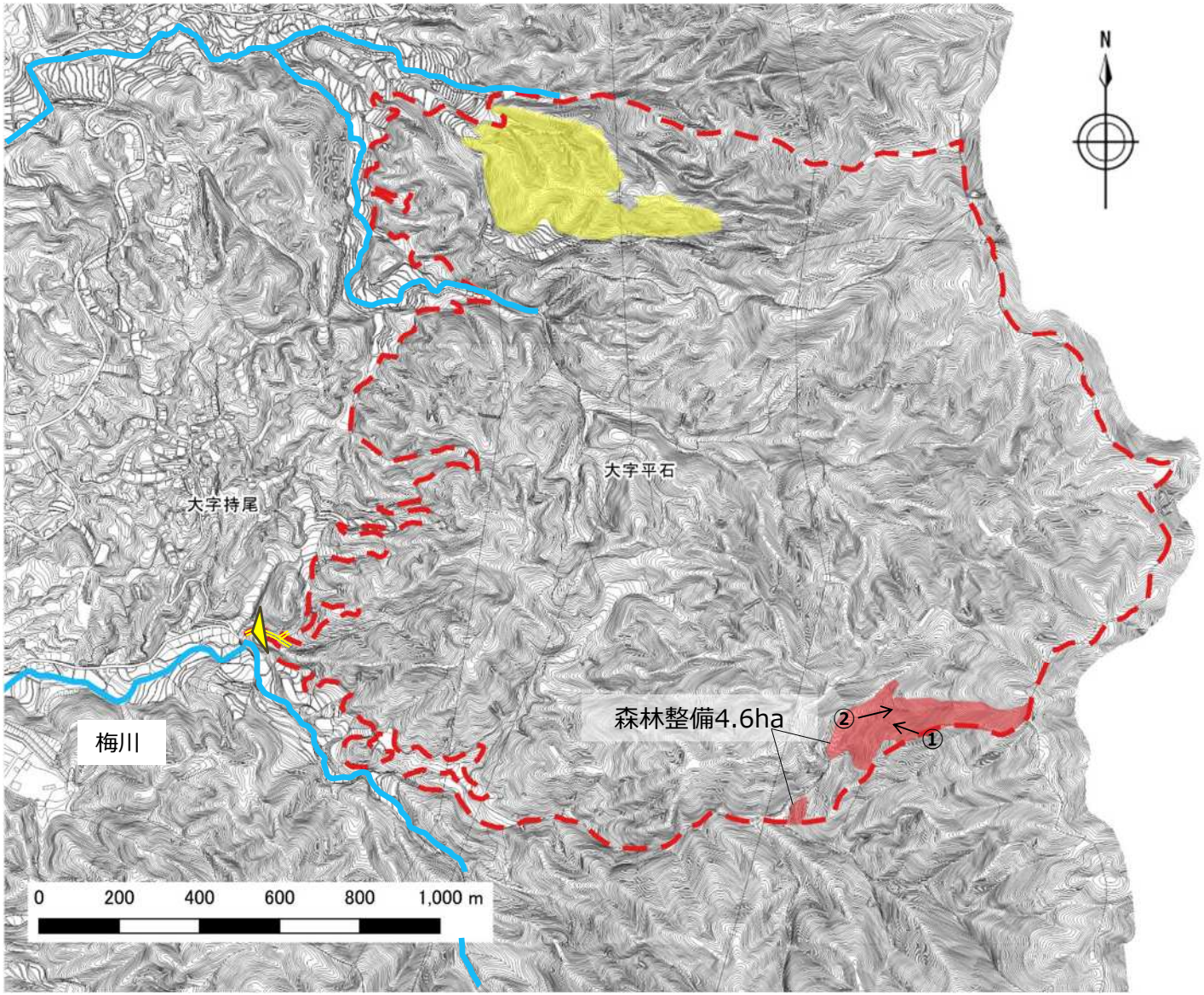
【凡例】
- 事業対象区域
- 流域治水対策河川
- 森林整備（R6）
- →①　写真撮影位置
- 森林整備（R7）

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	3.0	3.0	

中部農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（９）　南河内郡河南町平石（ひらいし）ほか地区

【平面図】



【凡例】
- 事業対象区域
- 流域治水対策河川
- 森林整備（R6）
- →① 写真撮影位置
- 森林整備（R7）
- 治山ダム（R7）
- 流木対策（R7）

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

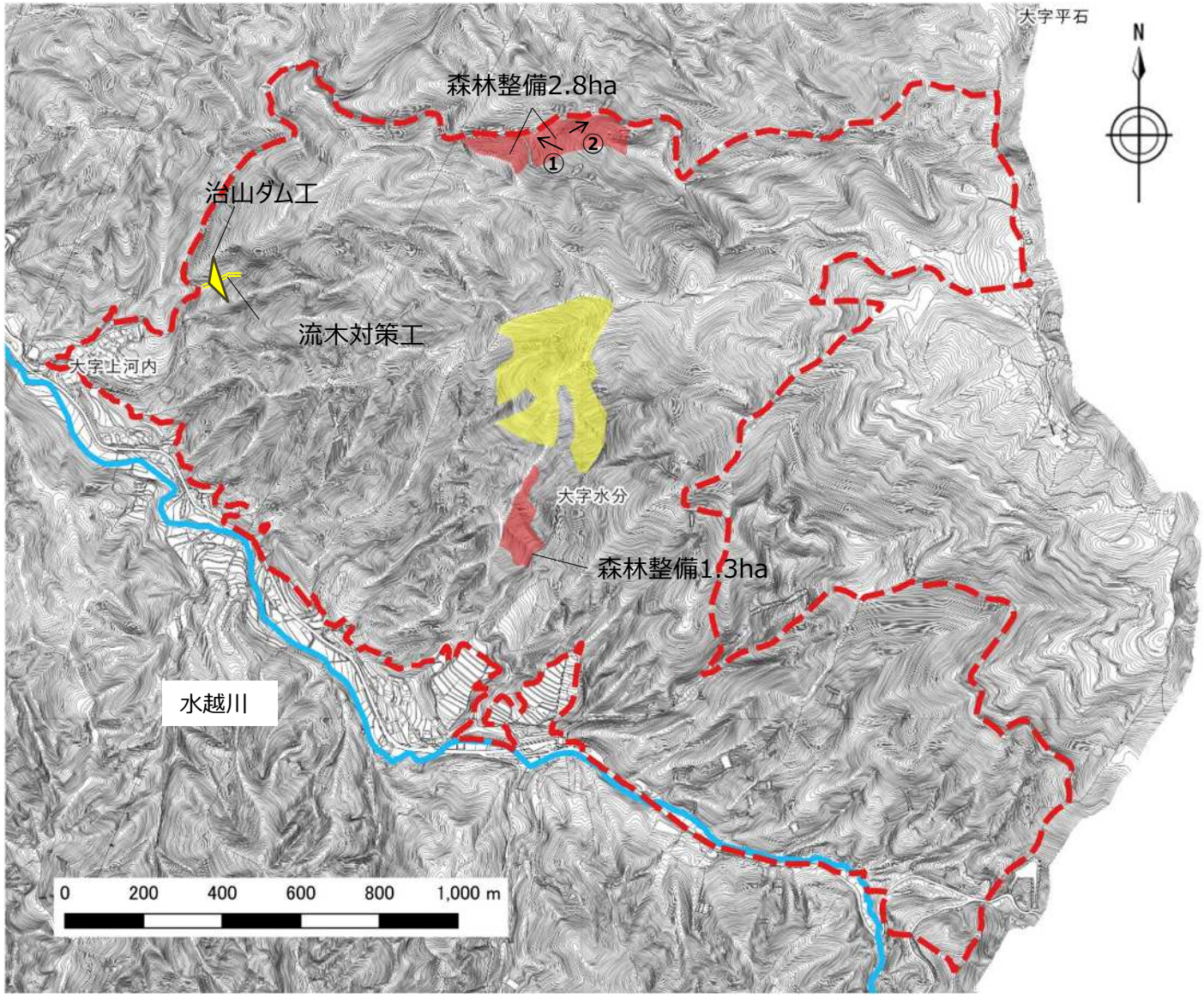
写真②　森林整備（筋工）の実施状況

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	4.6	4.6	

南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１０）　南河内郡千早赤阪村水分（すいぶん）ほか地区

【平面図】



【凡例】
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 事業対象区域
- →① 写真撮影位置
- 治山ダム（R7）
- 流域治水対策河川
- 流木対策（R7）

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

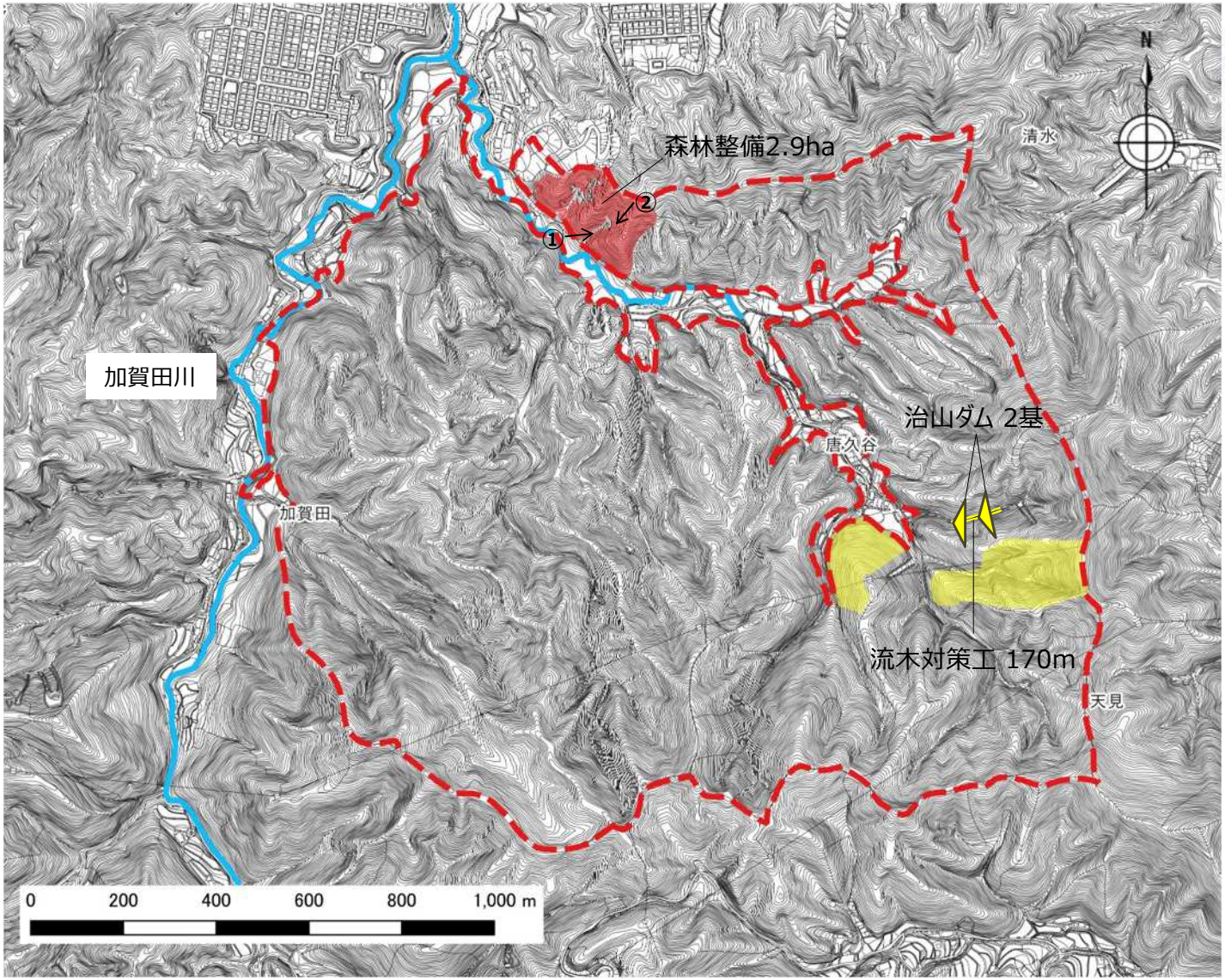
写真②　森林整備（筋工）の実施状況

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	4.1	4.1	

南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１１）　河内長野市加賀田（かがた）ほか地区

【平面図】



写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

写真②　森林整備（筋工）の実施状況

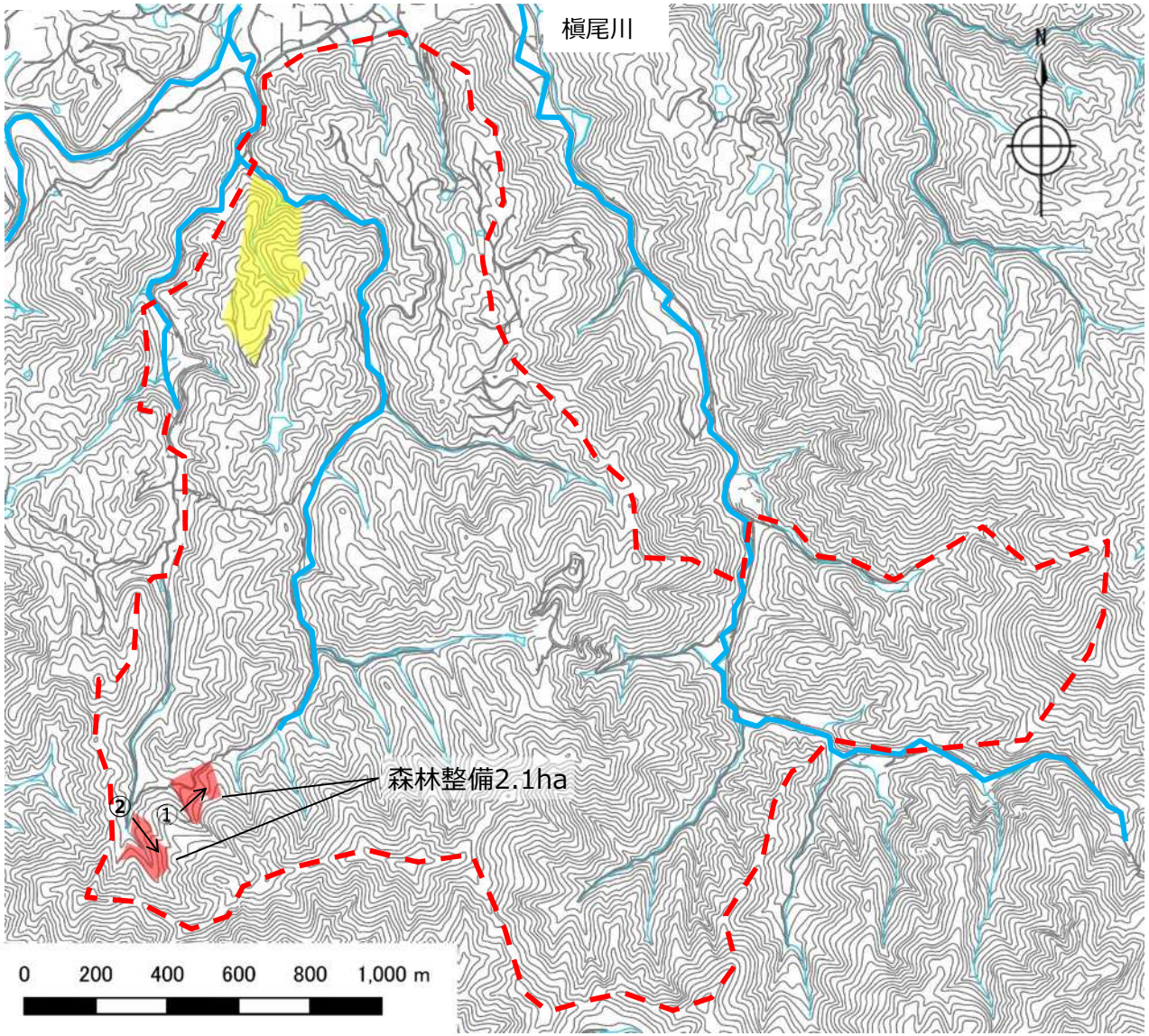
【凡例】
- 事業対象区域
- 流域治水対策河川
- 森林整備（R6）
- →①　写真撮影位置
- 森林整備（R7）
- 治山ダム（R7）
- 流木対策（R7）

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	2.9	2.9	

南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１２）　和泉市仏並町地区

【平面図】



写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

写真②　森林整備（筋工）の実施状況

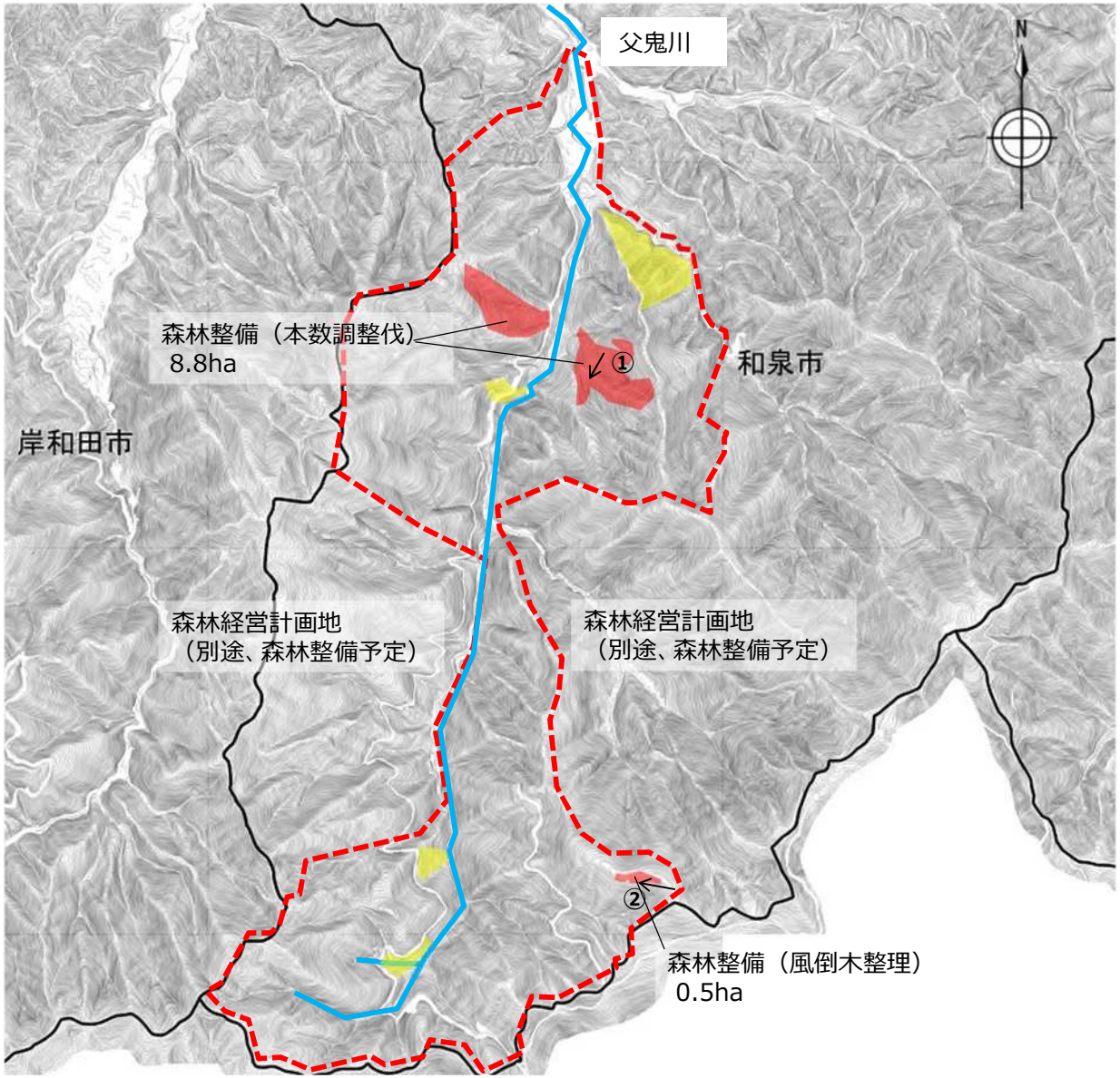
【凡例】
- 事業対象区域
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 流域治水対策河川
- →①　写真撮影位置

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	2.0	2.1	

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１３）　和泉市父鬼町（ちちおにちょう）地区

【平面図】



写真①　森林整備（本数調整伐･筋工）の実施状況

写真②　森林整備（風倒木整理）の実施状況

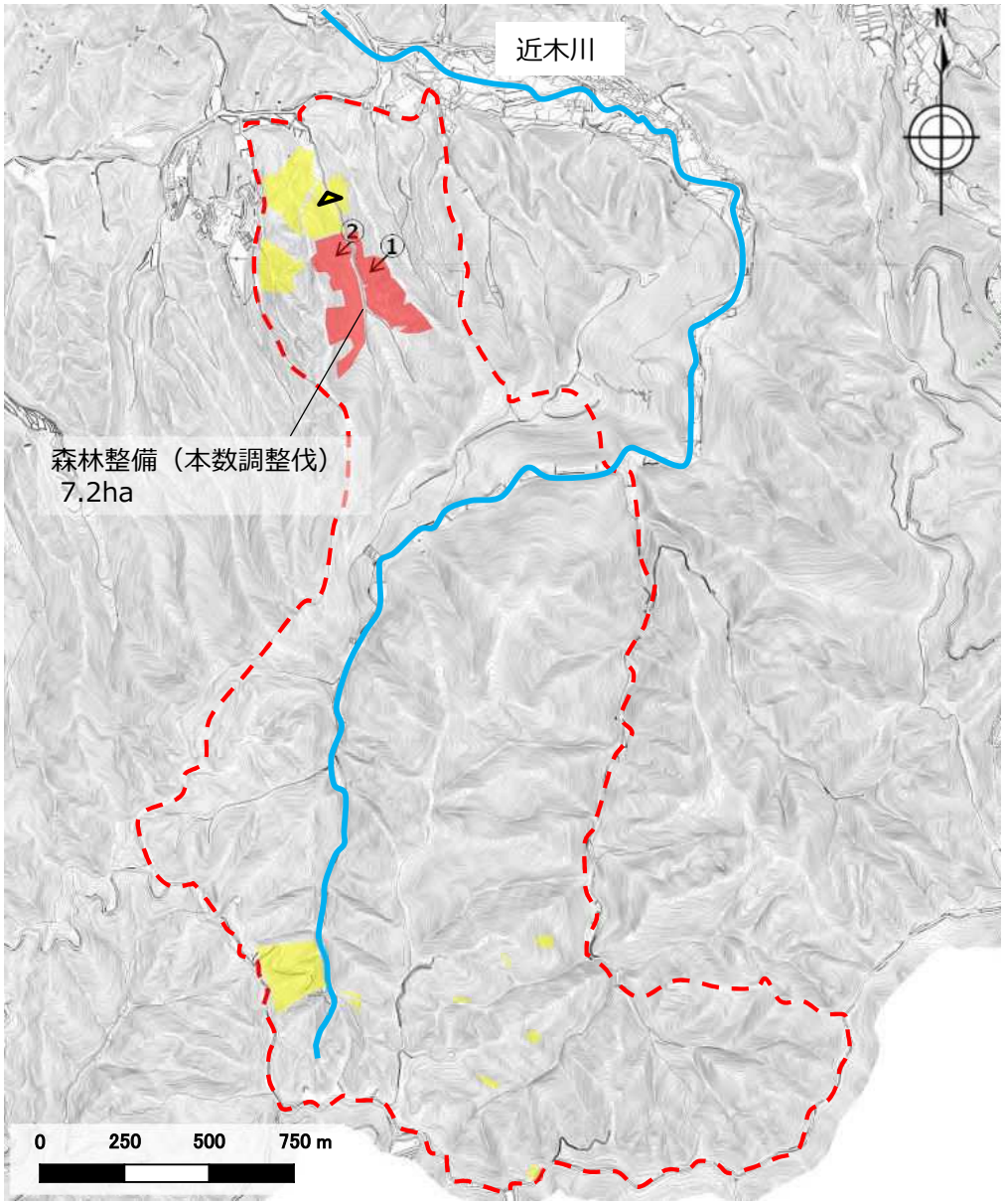
内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	8.0	9.3	

【凡例】
- 事業対象区域
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 流域治水対策河川
- →①　写真撮影位置

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１４）　貝塚市蕎原（そぶら）地区

【平面図】



【凡例】
- 事業対象区域
- 流域治水対策河川
- 森林整備（R6）
- →① 写真撮影位置
- 森林整備（R7）
- 治山ダム（R7）

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

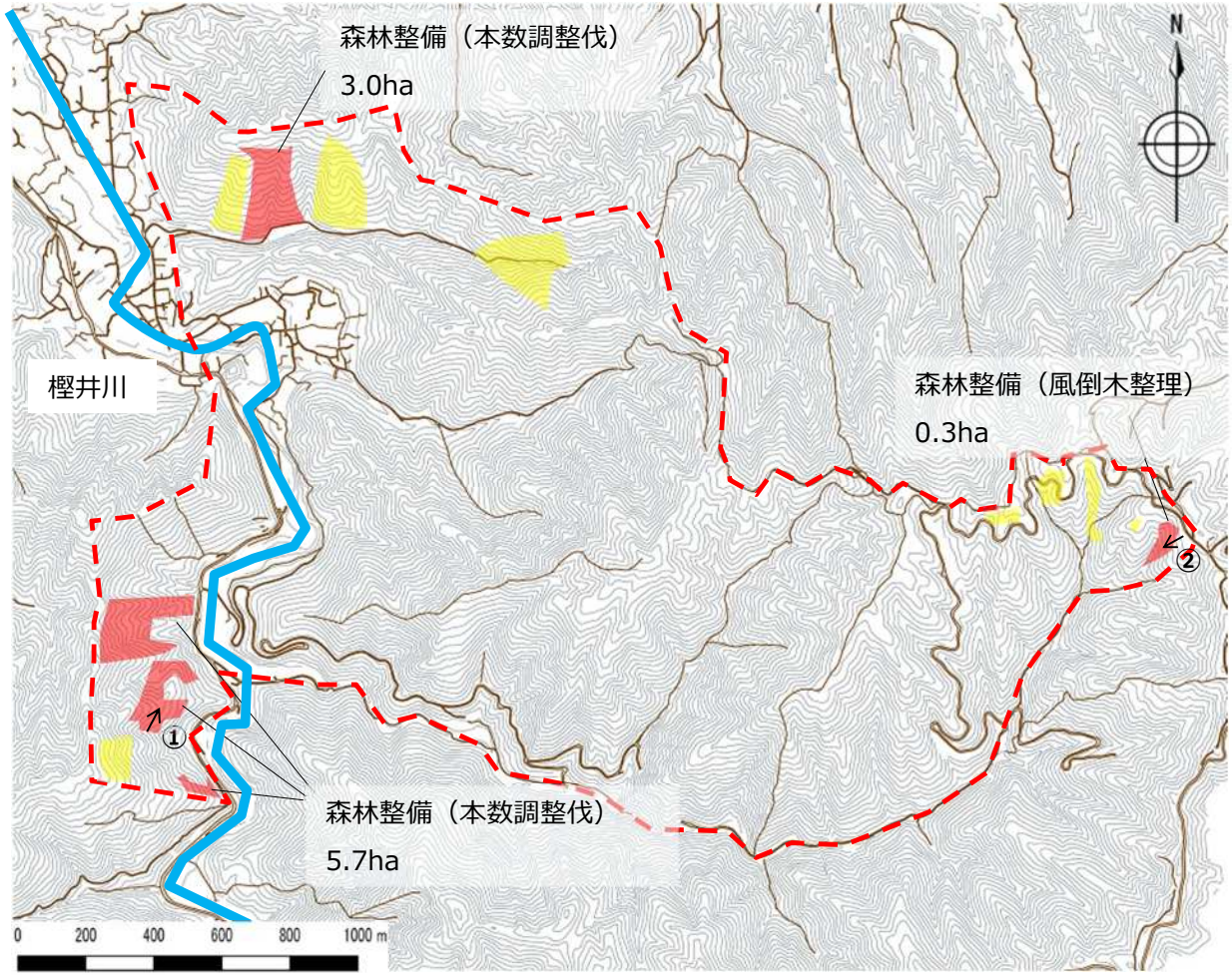
写真②　森林整備（筋工）の実施状況

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	7.2	7.2	

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１５）　泉佐野市大木（おおぎ）地区

【平面図】



【凡例】
事業対象区域　森林整備（R6）　森林整備（R7）
流域治水対策河川　→①　写真撮影位置

写真①　森林整備（本数調整伐･筋工）の実施状況

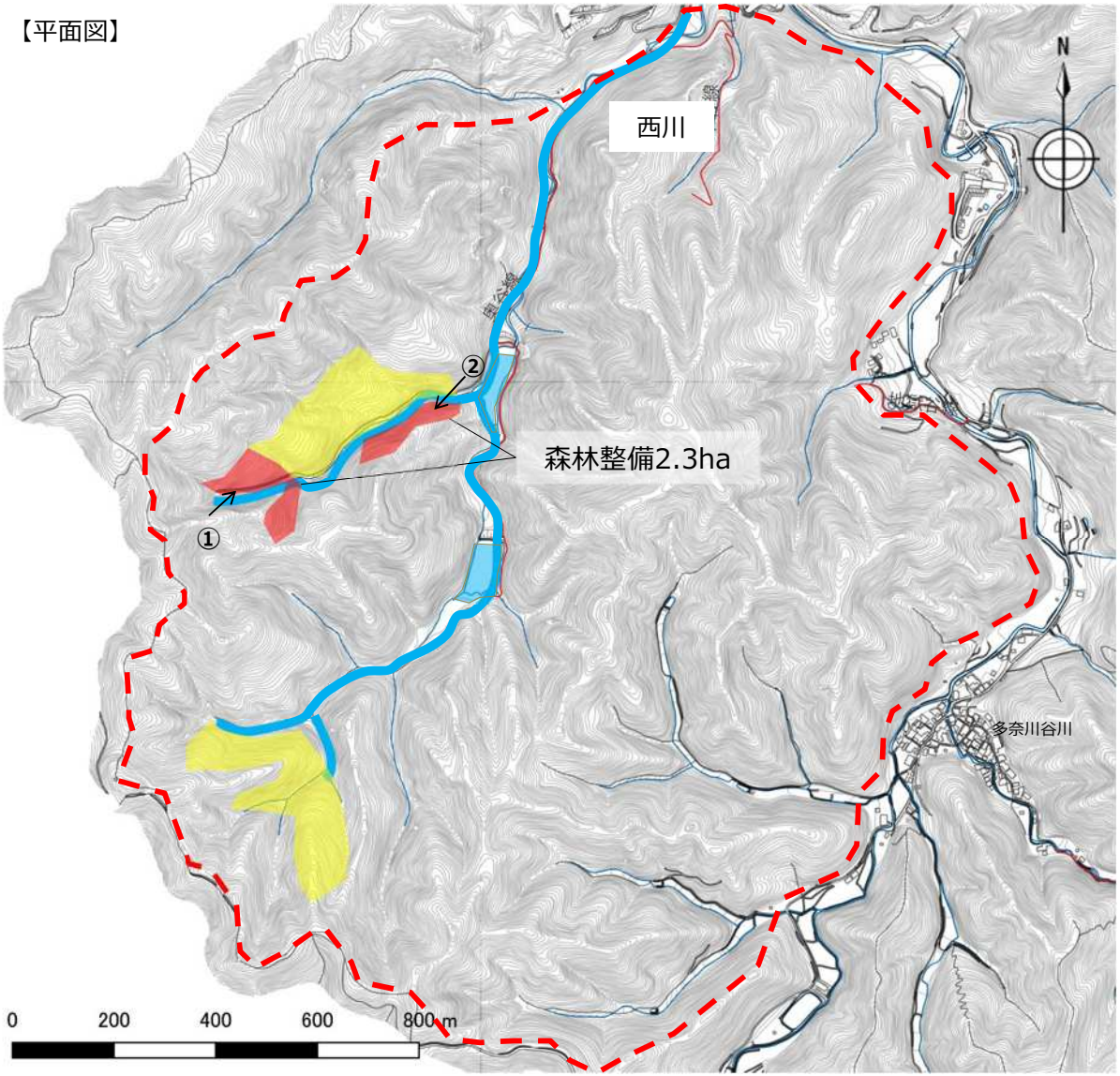
写真②　森林整備（風倒木整理）の実施状況

内容	R6 計画	R6 実績	備考
森林整備（ha）	10.0	9.0	

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　流域保全森林防災事業実績（１６）　泉南郡岬町多奈川西畑地区（たながわにしはた）

【平面図】



【凡例】
- 事業対象区域
- 森林整備（R6）
- 森林整備（R7）
- 流域治水対策河川
- →① 写真撮影位置

写真①　森林整備（本数調整伐）の実施状況

写真②　森林整備（筋工）の実施状況

内容	R６計画	R６実績	備考
森林整備（ha）	2.0	2.3	

泉州農と緑の総合事務所

大阪府森林環境税（Ｒ６～１０）の広報活動について

◇森林環境税の取組を紹介する幅広い広報 ⇒ **PR動画の作成（後ほど、ご覧頂きます）**
森林環境税を活用した流域治水対策PR動画１本（6分）及びショート動画4本（各15秒）
【PR動画の短編、流域治水対策、森林管理施設、猛暑対策】を作成(R6年度)

R7.4～R7.6の取組内容

〇大阪府公式YouTubeにて公開（３月31日）
〇イベントブースでの放映
・「めっちゃ好きや！関西」（主催：イオンリテール(株)）@イオンモール四條畷（４月10日～13日）
・「大阪産(もん)マルシェ」@グラングリーン大阪（５月24日～25日）
〇大阪・関西万博「One Green in EXPO2025」での放映（5月7日,8日）
〇民間事業者との包括連携協定を活用したデジタルサイネージでの放映
・立命館大学 大阪いばらきキャンパス　キャンパス内12カ所（５月）
・日産大阪販売 ららぽーと門真店（６月）

動画サムネイル

イベントでの放映

大阪・関西万博での放映

R7.7～

〇引き続き、民間事業者との包括連携協定を活用したデジタルサイネージでの放映や
各種イベントでの放映等を積極的に行い、森林環境税の取組を広く周知
〇R7年度に現場の施工状況を撮影し、R8年度に実績紹介動画を作成予定

【令和7年事業　実施予定地区】

	地区名	新規／継続	令和７年度 ２１地区 全体計画策定（○）／測量設計（△）	治山ダム（基）	渓流延長（m）	森林整備（ha）
(1)	能勢町長谷（ながたに）	継続	―	―	―	10.0
(2)	箕面市上止々呂美ほか（かみとどろみ）	継続	―	―	―	4.0
(3)	高槻市原ほか（はら）	継続	―	2	―	3.0
(4)	高槻市出灰（いずりは）	継続	―	―	―	3.5
(5)	高槻市川久保（かわくぼ）	継続	―	―	―	2.5
(6)	交野市星田ほか（ほしだ）	継続	△	1	100	2.0
(7)	四條畷市南野ほか（みなみの）	継続	△	―	―	5.0
(8)	東大阪市善根寺町ほか（ぜんこんじ）	継続	―	―	―	4.0
(9)	太子町山田（やまだ）	**新規**	○	―	―	2.0
(10)	河南町平石ほか（ひらいし）	継続	△	―	―	10.0
(11)	千早赤阪村水分（すいぶん）	継続	―	1	100	7.0
(12)	河内長野市清水ほか（しみず）	**新規**	○	―	―	3.0
(13)	河内長野市加賀田ほか（かがた）	継続	△	2	100	8.0
(14)	河内長野市日野ほか（ひの）	**新規**	○	―	―	3.0
(15)	和泉市仏並町（ぶつなみ）	継続	△	―	―	8.0
(16)	和泉市父鬼町（ちちおに）	継続	―	―	―	8.0
(17)	岸和田市大沢町（おおさわ）	**新規**	○	―	―	5.0
(18)	貝塚市蕎原（そぶら）	継続	△	1	200	7.0
(19)	泉佐野市大木（おおぎ）	継続	―	―	―	11.0
(20)	泉佐野市信達葛畑（しんだちつずらばた）	**新規**	○	―	―	2.0
(21)	岬町多奈川西畑（たながわにしばた）	継続	―	―	―	5.0
	21地区		11	7	500	113.0

【スケジュール】

	新規着手	令和６年度	令和７年度	令和８年度	令和９年度	令和 10 年度
令和６年度着手	16 地区	１６	１６	１６	１４	１１
令和７年度着手	５地区		5	5	5	5
令和８年度着手	２地区			2	2	2
合　　計	23 地区	１６地区	２１地区	２３地区	２１地区	１８地区

令和６年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室森づくり課
担当グループ名	森林整備グループ
連 絡 先	(06)6210－9559

1 事業概要

①概要等	事業実施年度	令和6年度
	評価年月日	令和7年7月11日
	施策区分	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
	事 業 名	流域保全森林防災事業
	事業概要	集水域(森林区域)における流域治水対策
	事業開始年度	令和6年度
②事業の目的	集水域である森林区域において、流域治水の考え方に基づき、森林の土砂流出防止及び洪水緩和機能の維持向上を図り、地球温暖化に伴う気候変動に起因する、想定を超える豪雨や台風等による洪水被害の軽減・防止を目的とする。	

(単位:千円)

③事業費	年度別推移	R6	R7	R8	R9	R10	合計
	当初計画	422,600	665,000	710,000	1,205,000		3,002,600
	現計画	423,719	665,000	710,000	1,205,000		3,003,719
	執行額	321,484	－	－	－	－	321,484

④事業の内容

事業対象区域:流域治水上、緊急的に対策を必要とする森林
(流域治水プロジェクトの河川上流・洪水リスクがある河川の上流・既存の治山事業等で対応できない箇所)
事業箇所数:23箇所
事業内容:
①山地保水力向上対策
ピーク流量調整機能を付加した治山ダム(流域治水対策型)の整備
本数調整伐と筋工の組合せによる森林の面的整備
②土砂・流木流出抑制対策
・流木化の恐れのある倒木や立木の事前伐採、撤去
・渓流の侵食や土砂流出を抑制する(流域治水対策型)の整備
事業の効果検証等

2 自己評価

(1)事業実績

⑤実績検証の内容		指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理 由
	山地保水力向上対策	指 標	治山ダム	—	—	■ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	計画通りに実施。 (※詳細については箇所別個票参照)
		検証方法	事業の完成検査				
		指 標	森林整備	56.3ha	56.9ha		
		検証方法	事業の完成検査				
	土砂・流木流出抑制対策	指 標	渓流延長	—	—		
		検証方法	事業の完成検査				

(2)事業効果(令和8年度に中間評価・令和11年度に最終評価予定)

⑥効果検証の内容		指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理 由
	山地保水力向上対策	指 標	洪水ピーク流量の軽減	—	—	□ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	
		検証方法	現地計測等による調査				
		指 標	斜面の流出量の抑制	—	—		
		検証方法	対照区との流出量の比較調査				
		指 標	林床被覆率の増加				
		検証方法	対照区との林床被覆率の比較調査				
		指 標	土壌の浸透能の向上				
		検証方法	対照区との土壌浸透能の比較調査				
		指 標	森林土壌の保持・増大				
		検証方法	筋工有無の背面堆積厚を比較調査				
	土砂・流木流出抑制対策	指 標	流木の発生の抑制	—	—		
		検証方法	対照区との流木発生の比較調査				

(3)自己評価(総合)(令和11年度に最終評価予定)

⑦自己評価	総合評価	理 由
	□ 評価できる □ 概ね評価できる □ あまり評価できない □ 評価できない	

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林等環境整備事業評価審議会の意見
	事業実績に対する検証、評価は妥当である。

府民も利用する森林管理施設の安全対策事業

【目的】
府民も利用する自然公園内の管理道等の森林管理施設を改修し、安全性を確保する。

【事業概要】

・事業対象　：崩壊等の危険性の高い歩道・管理道や構造上の損傷・著しく劣化しているトイレ

・事業箇所数　：40箇所
※ 選定にあたっては、施設の一斉点検の結果から、森林管理上必要で崩壊の可能性があるなど危険性の高い箇所をリストアップ

・事業内容　：歩道等の改良：降雨等による路面洗堀や路肩崩壊により、土砂流出が顕在化し被害拡大の恐れがある箇所

落石対策　：歩道・管理道沿いの斜面において、亀裂の入った不安定な巨石や浮石等、落石の恐れのある箇所

トイレ等改修：梁柱にひび割れが発生するなど構造上の損傷があり、また浄化槽等の設備機能が著しく低下した施設

・事業の工程　：初年度～　現地踏査、地権者調査・施工同意、設計委託
一部工事着手

落石防止対策

歩道の安全対策

【事業計画】

（単位：千円）

	全体計画		R6		R7		R8		R9～	
	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費	箇所数	事業費
	40	1,540,400	13	231,400	16	271,300	18	369,500	30	668,200
（新規着手数）			（13）		（7）		（10）		（10）	

【歩道改良 予定箇所】

歩道の路肩が崩壊して通行が危険な状況

【落石対策 予定箇所】

歩道斜面沿いに落石の恐れがある危険な状況

【トイレ改修 予定箇所】

トイレの柱下部が老朽化により腐朽しており、構造上に損傷がある状況

【 令和６年度事業 実施箇所 】

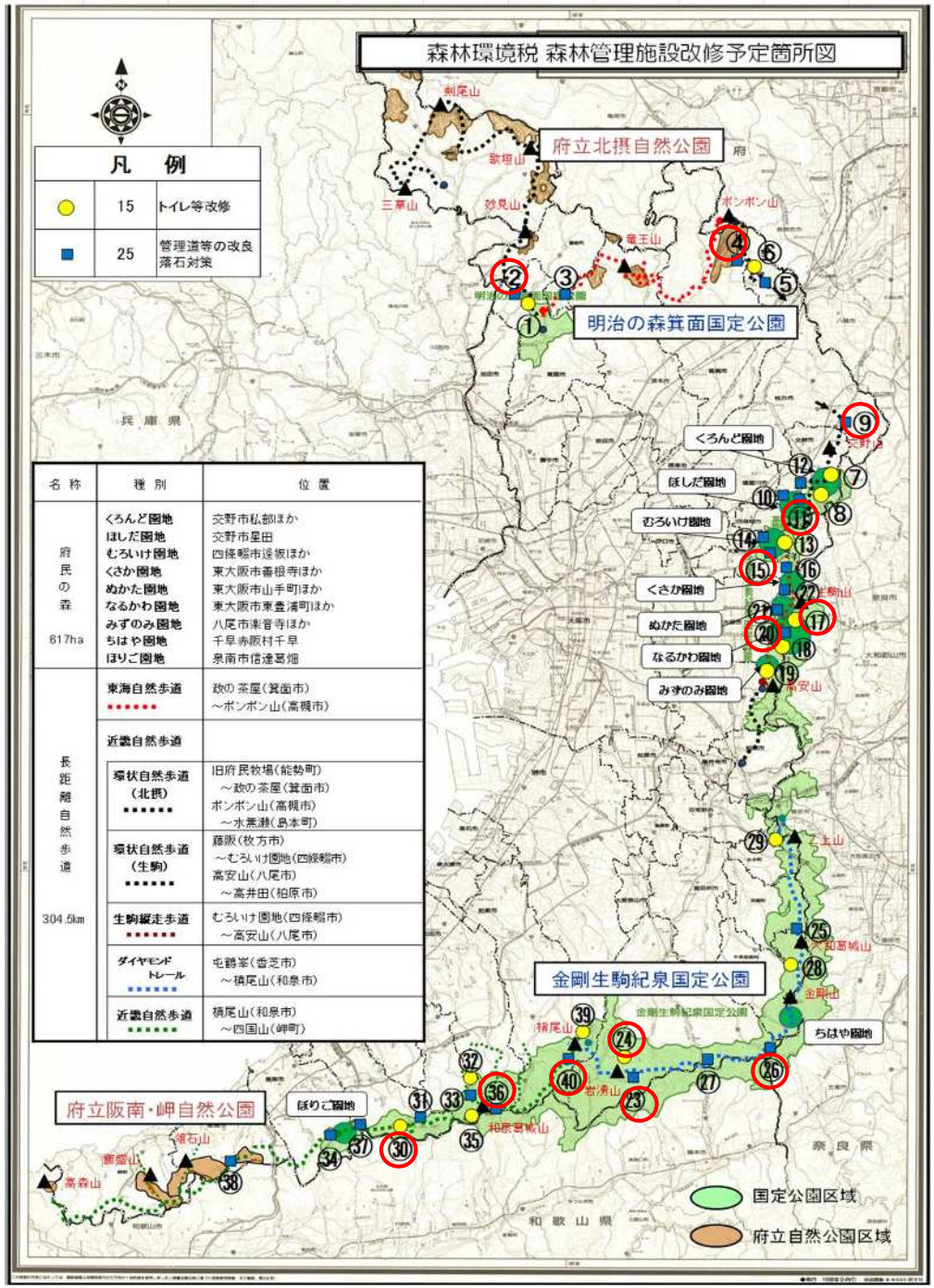
番号	地区名	施設名	工種 歩道等	工種 落石	工種 トイレ等
①	箕面市鉢伏山地区	管理棟トイレ			●
②	箕面市箕面地区ほか	環状自然歩道	●※		
③	茨木市車作地区ほか	環状自然歩道	●		
④	高槻市原地区ほか	環状自然歩道	●		
⑤	島本町広瀬地区ほか	東海自然歩道	●		
⑥	島本町大沢地区	大沢トイレ			●
⑦	交野市私部地区ほか	案内所横トイレ			●
⑧		キャンプ場横トイレ			●
⑨		環状自然歩道	●		
⑩	交野市星田地区	ほしだ園地	●		
⑪		環状自然歩道		●	
⑫		環状自然歩道	●		
⑬	四條畷市逢阪地区	水辺自然園入口トイレ			●
⑭		むろいけ園地	●		
⑮		むろいけ園地		●	
⑯		環状自然歩道	●		
⑰	東大阪市上四条町地区	ぼくらの広場トイレ			●※
⑱	東大阪市客坊町地区	らくらくセンターハウストイレ			●
⑲	八尾市神立地区	みずのみトイレ			●
⑳	東大阪市山手町地区ほか	環状自然歩道		●	
㉑		ぬかた園地	●		
㉒		くさか園地	●		

番号	地区名	施設名	工種 歩道等	工種 落石	工種 トイレ等
㉓	河内長野市加賀田地区	岩湧の森	●	●	
㉔		四季彩館トイレ			●※
㉕	千早赤阪村水分地区	ダイヤモンドトレール支線	●	●	
㉖	河内長野市天見地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉗	河内長野市滝畑地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉘	河南町上河内地区	青崩トイレ			●
㉙	太子町山田地区	二上山万葉の森駐車場トイレ			●
㉚	泉佐野市犬鳴地区ほか	犬鳴トイレ			●※
㉛		近畿自然歩道	●		
㉜	貝塚市蕎原地区ほか	蕎原トイレ			●
㉝		近畿自然歩道	●		
㉞	泉南市信達楠畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㉟	和泉葛城山地区	森林管理作業小屋			●
㊱		近畿自然歩道	●		
㊲	泉佐野市日根野地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊳	阪南市桑畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊴	和泉市槇尾山地区ほか	槇尾山トイレ			●
㊵		近畿自然歩道	●		

計	
	13箇所（9市町）
	歩道等：6（設計のみ1、工事5）
	落石：4（設計のみ0、工事4）
	トイレ等：3（設計のみ3、工事0 ）

※実施設計のみ

令和６年度に着手したもの
うち、赤字はR6年度に完了した箇所



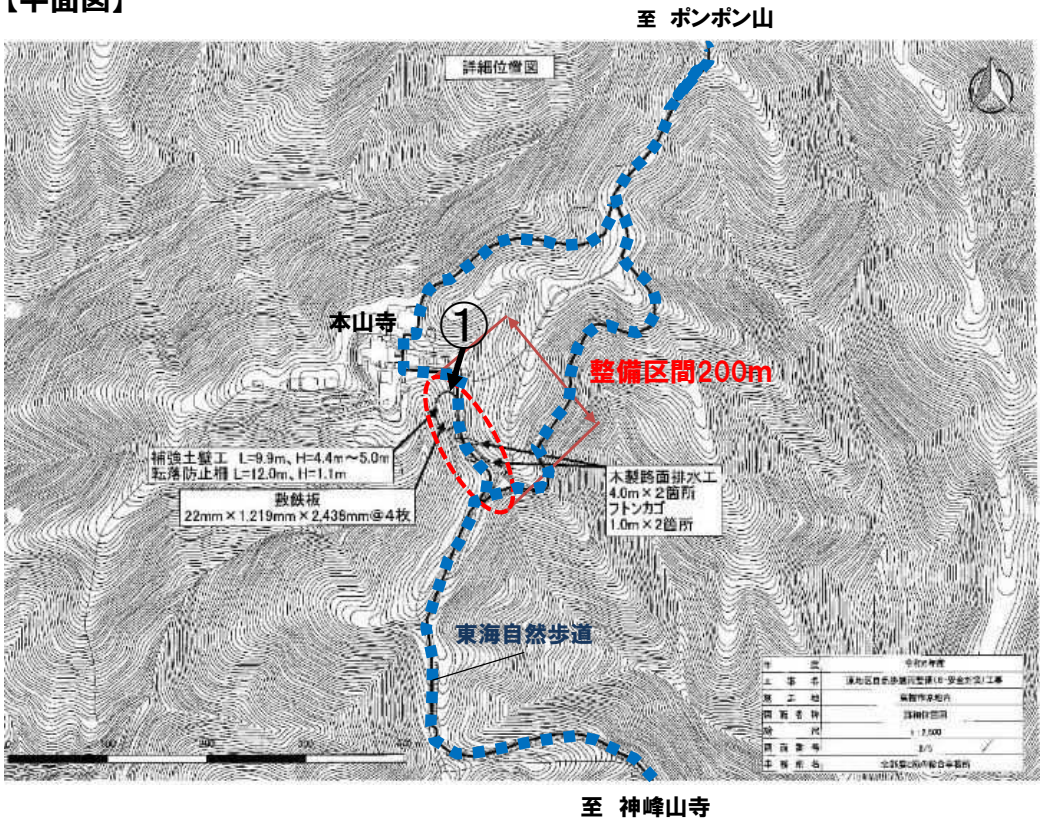
名称	種別	位置
府民の森 617ha	くろんど園地	交野市私部ほか
	ほしだ園地	交野市星田
	むろいけ園地	四條畷市逢坂ほか
	くさか園地	東大阪市善根寺ほか
	ぬかた園地	東大阪市山手町ほか
	なるかわ園地	東大阪市東豊浦町ほか
	みずのみ園地	八尾市楽音寺ほか
	ちはや園地	千早赤阪村千早
	ほりご園地	泉南市信達葛畑
長距離自然歩道 304.5km	東海自然歩道	政の茶屋（箕面市）～ボンボン山（高槻市）
	近畿自然歩道	
	環状自然歩道（北摂）	旧府民牧場（能勢町）～政の茶屋（箕面市） ボンボン山（高槻市）～水無瀬（島本町）
	環状自然歩道（生駒）	藤阪（枚方市）～むろいけ園地（四條畷市） 高安山（八尾市）～高井田（柏原市）
	生駒縦走歩道	むろいけ園地（四條畷市）～高安山（八尾市）
	ダイヤモンドトレール	屯鶴峯（香芝市）～槇尾山（和泉市）
	近畿自然歩道	槇尾山（和泉市）～四国山（岬町）

【スケジュール】

	新規着手	R6	R7	R8	R9	R10
令和6年度着手	13箇所	13	9	2	2	―
令和7年度着手	7箇所		7	6	1	―
令和8年度着手	10箇所			10	7	4
令和9年度着手	9箇所				9	6
令和10年度着手	1箇所					1
計	40箇所	13箇所	16箇所	18箇所	19箇所	11箇所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　④高槻市原地区ほか

【平面図】



【施工前】

【施工後】

【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

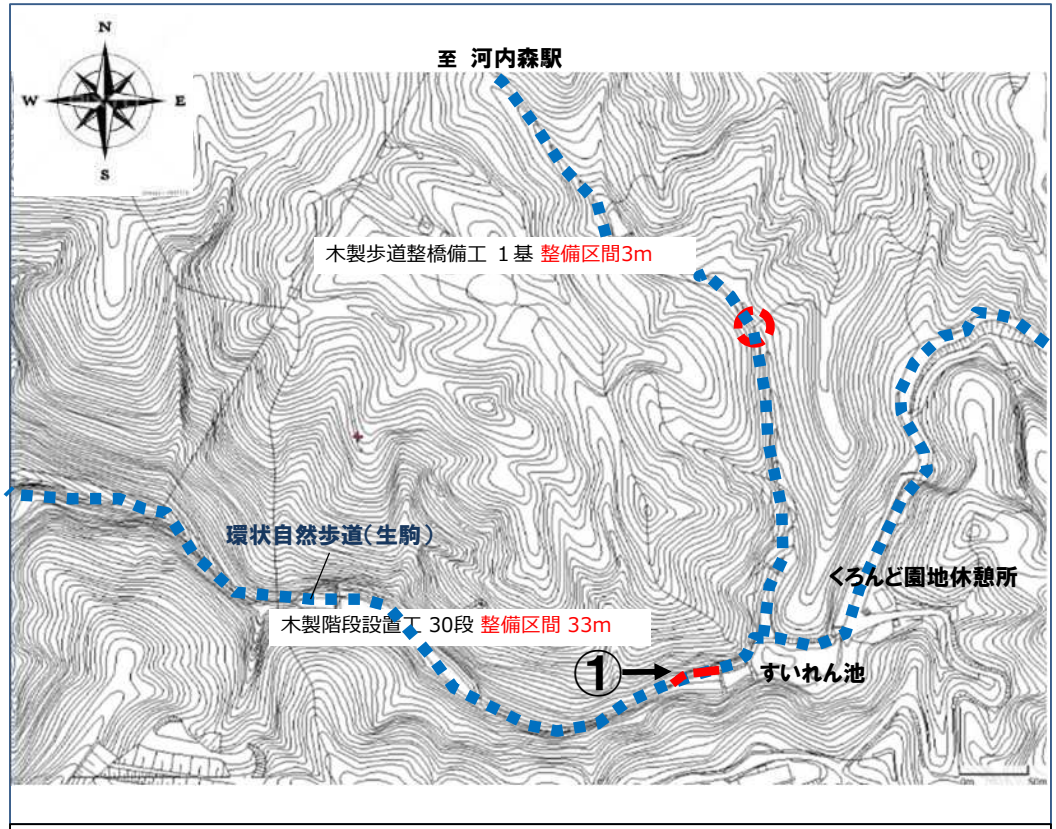
歩道等

施設名	工種	備考
環状自然歩道	歩道等の改良 整備区間200m	

北部農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　⑨交野市私部地区ほか

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
環状自然歩道	歩道等の改良 整備区間36m	

【施工前】

【施工後】

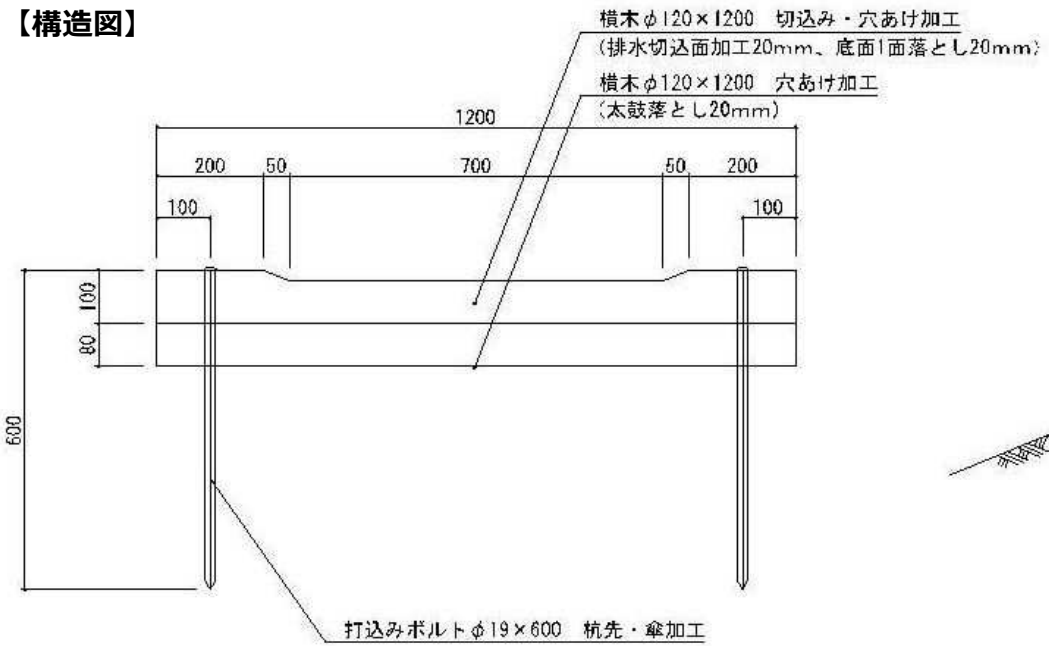
中部農と緑の総合事務所

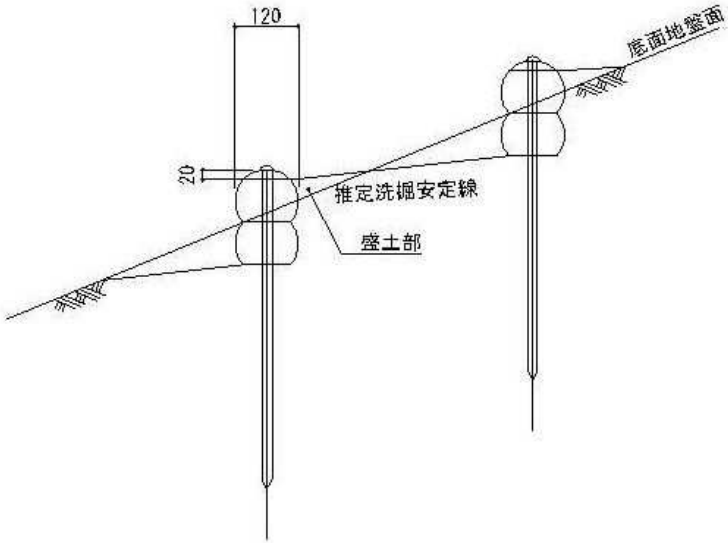
ウォータースルーステップについて

木製階段の横木に、切れ込みを入れることで、通水を確保するとともに、周辺部の土壌侵食を防止する効果がある。
（小さな治山ダムのイメージ）

副次的な効果として、未加工時と比較すると、歩行が容易となるメリットも。

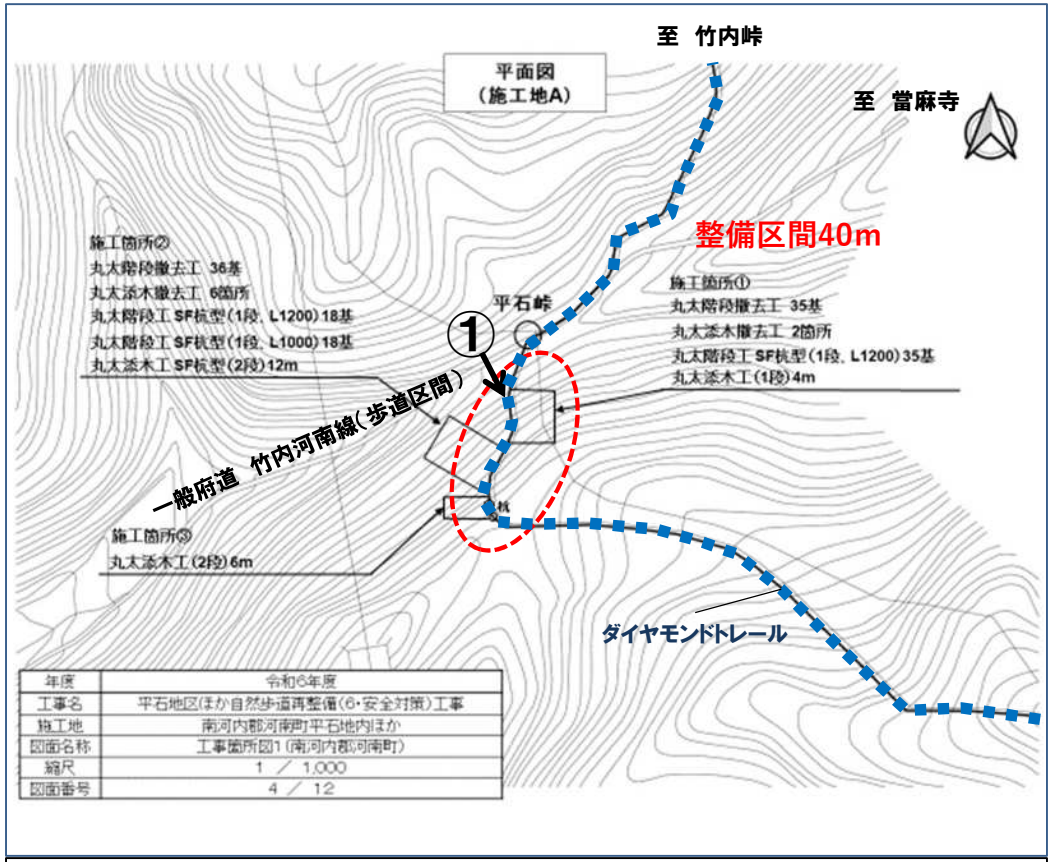
【構造図】





令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㉖河内長野市天見地区ほか（河南町平石）

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
ダイヤモンドトレール	歩道等の改良 整備区間40m	

【施工前】

撮影日：R6.4.9

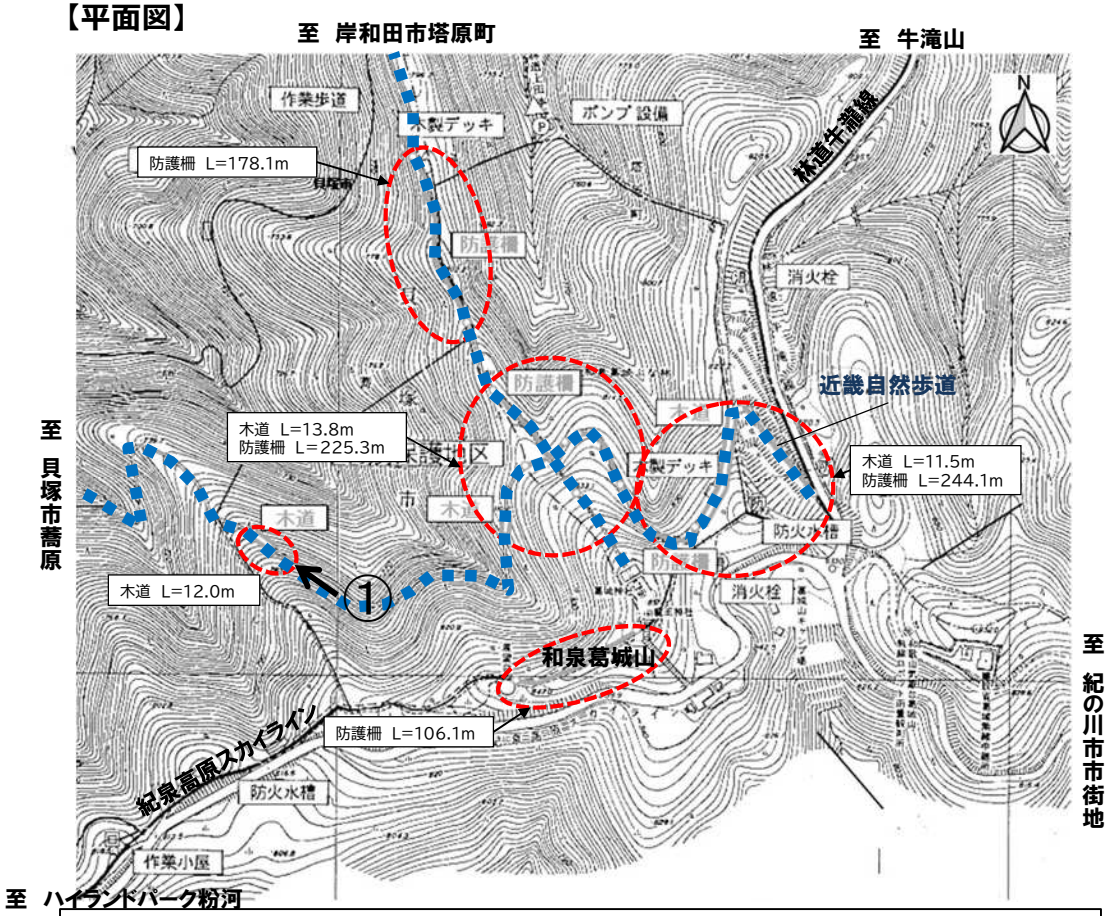
【施工後】

撮影日：R7.2.7

南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㊱和泉葛城山地区

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
近畿自然歩道	歩道等の改良 整備区間1,200m	

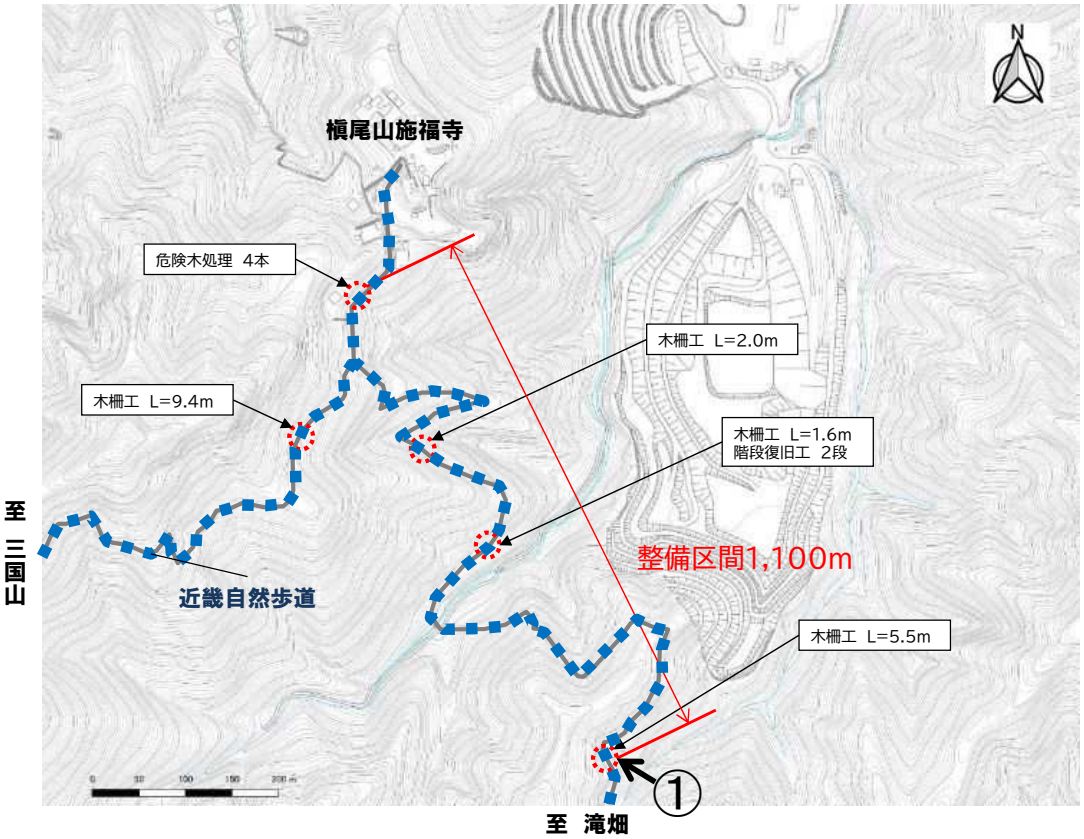
【施工前】

【施工後】

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㊵和泉市槇尾山地区ほか

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
近畿自然歩道	歩道等の改良 整備区間1,100m	

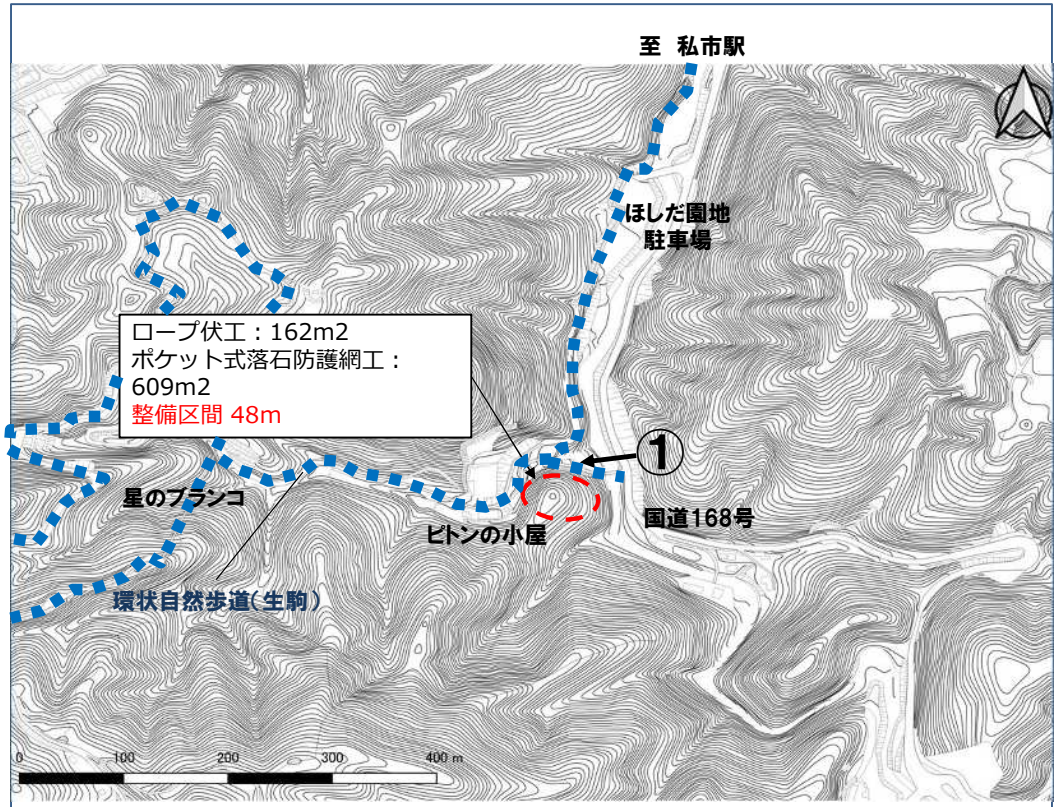
【施工前】

【施工後】

泉州農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　⑪交野市星田地区

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
環状自然歩道	落石対策工 整備区間48m	

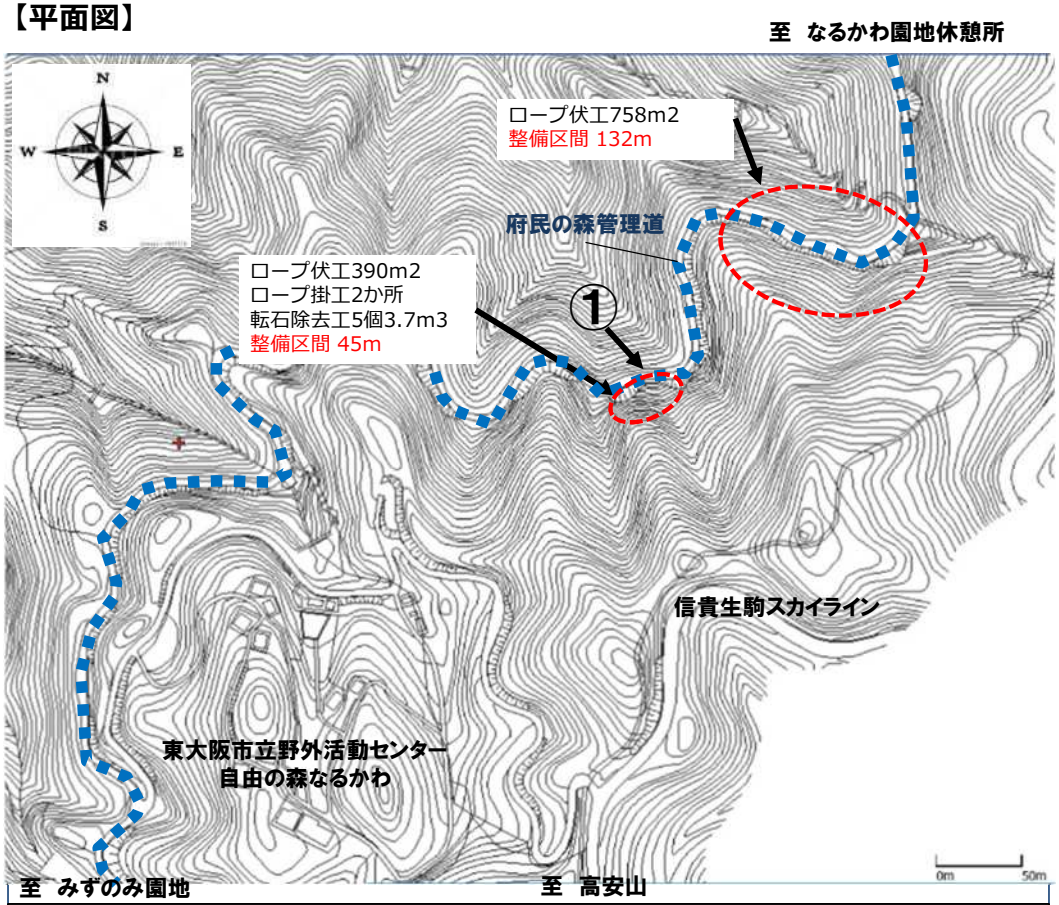
【施工前】

【施工後】

中部農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　⑳東大阪市山手町地区ほか

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
環状自然歩道	落石対策 整備区間177m	

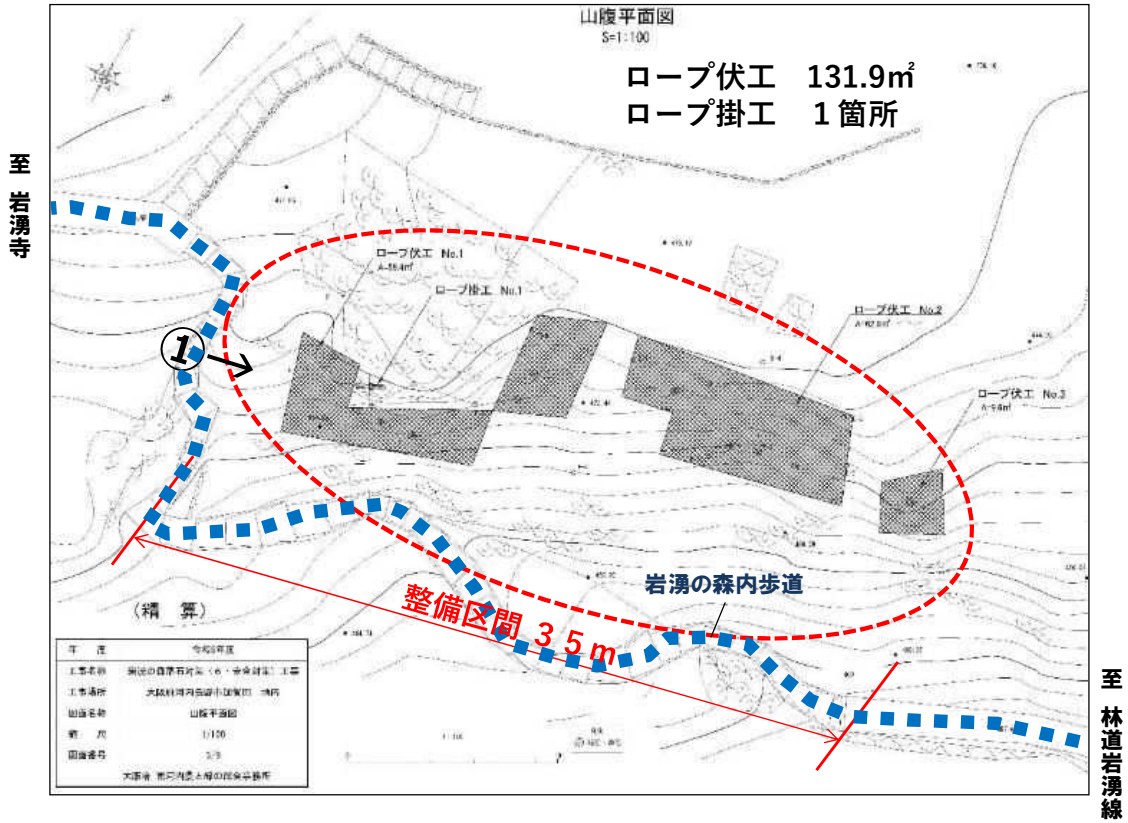
【施工前】

【施工後】

中部農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㉓河内長野市加賀田地区

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
岩湧の森	落石対策 整備区間35m	

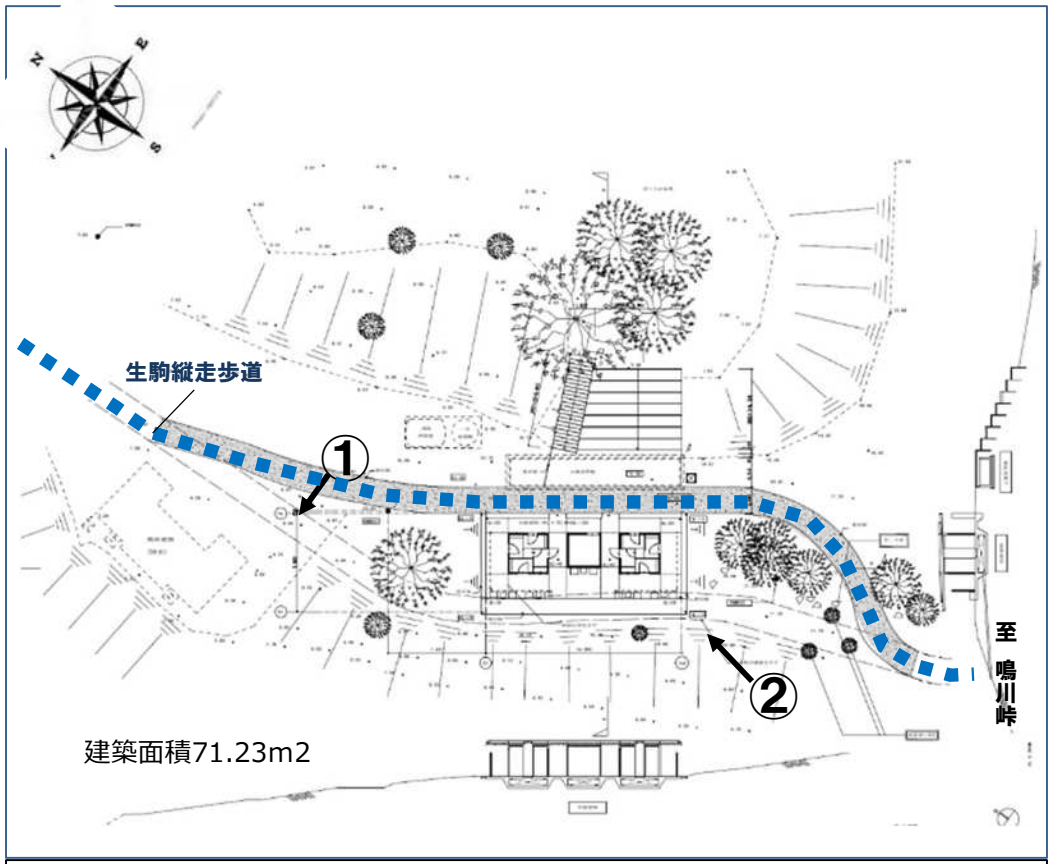
【施工前】

【施工後】

南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　⑰東大阪市上四条町地区

【平面図】



【凡例】　歩道等　　①→写真撮影位置

施設名	工種	備考
ぼくらの広場トイレ	トイレ改修	実施設計のみ

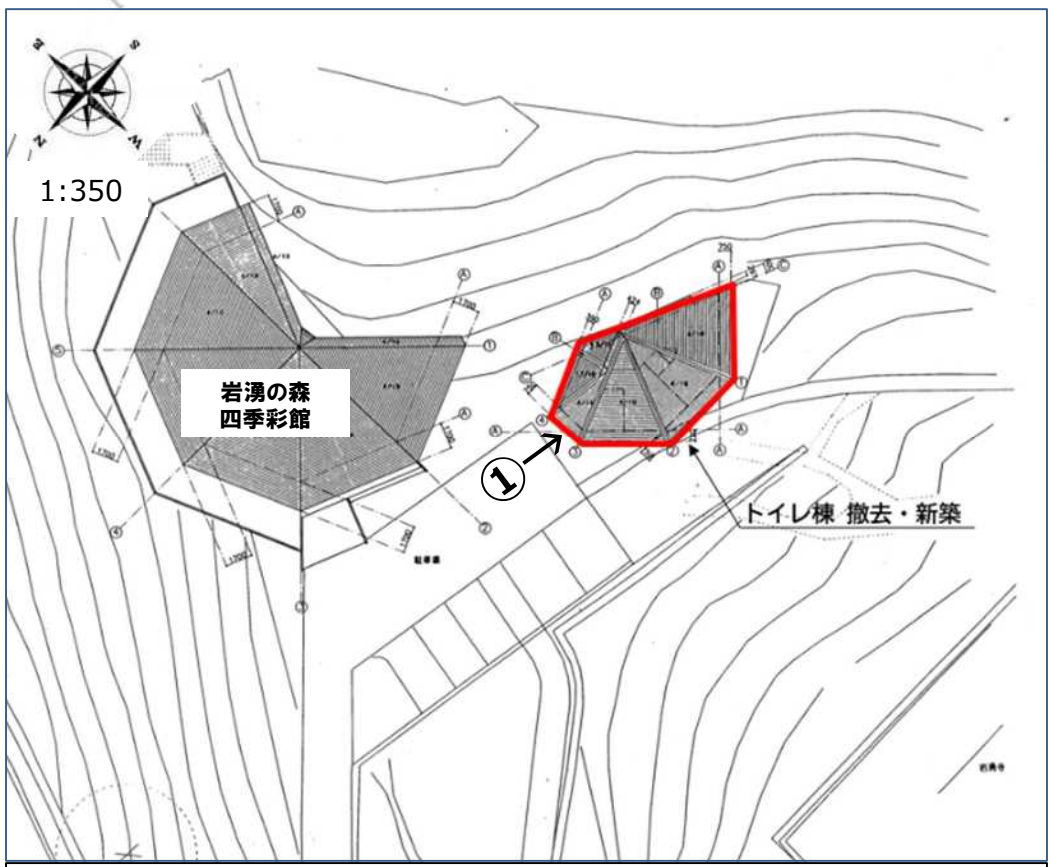
【施工前】①

【施工後（イメージパース）】②

中部農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㉔河内長野市加賀田地区

【平面図】

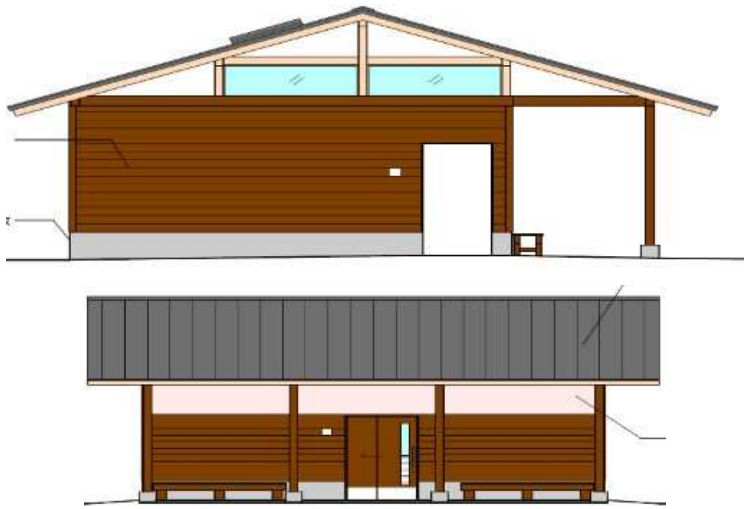


【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

施設名	工種	備考
四季彩館トイレ	トイレ改修	実施設計のみ

【施工前】

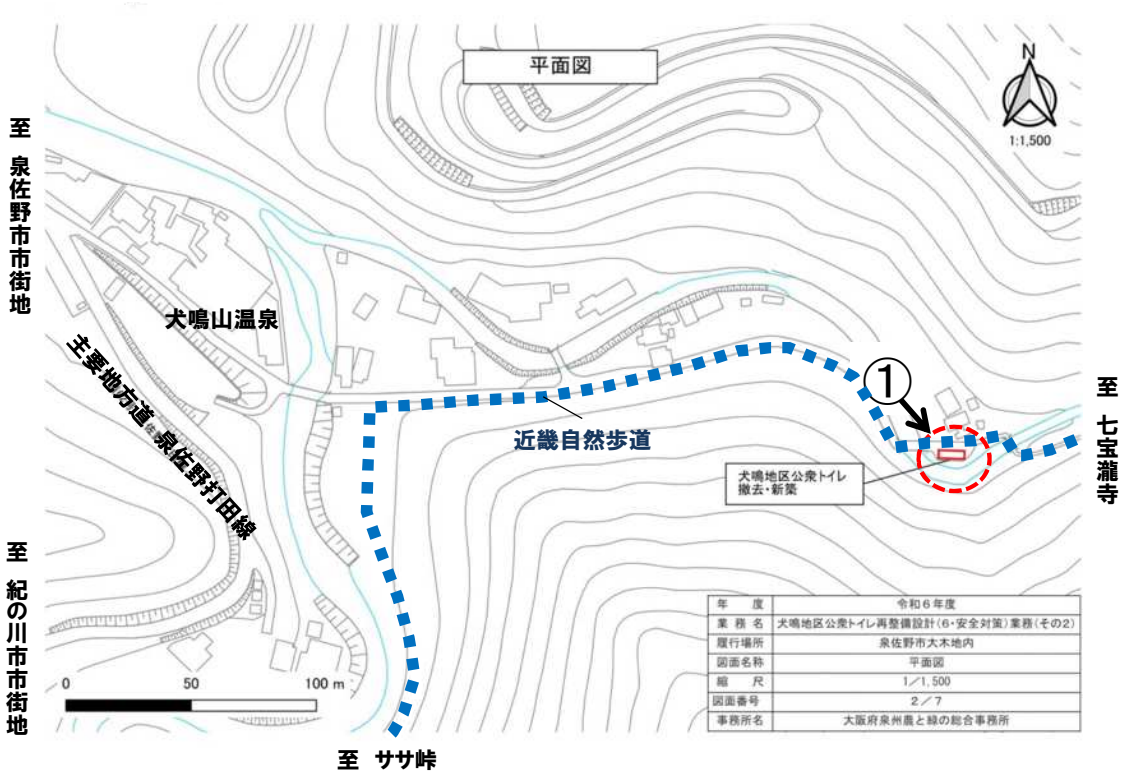
【施工後（立面図）】



南河内農と緑の総合事務所

令和６年度　府民も利用する森林管理施設の安全対策事業実績　㉚泉佐野市犬鳴地区ほか

【平面図】



【凡例】　事業地（新規箇所）　①→写真撮影位置

歩道等

施設名	工種	備考
犬鳴トイレ	トイレ改修	実施設計のみ

【施工前】

【施工後（イメージパース）】

泉州農と緑の総合事務所

【 令和７年度事業 予定箇所 】

番号	地区名	施設名	工種		
			歩道等	落石	トイレ等
①	箕面市鉢伏山地区	管理棟トイレ			●※
②	箕面市箕面地区ほか	環状自然歩道	●		
③	茨木市車作地区ほか	環状自然歩道	●		
④	高槻市原地区ほか	環状自然歩道	●		
⑤	島本町広瀬地区ほか	東海自然歩道	●		
⑥	島本町大沢地区	大沢トイレ			●
⑦	交野市私部地区ほか	案内所横トイレ			●
⑧		キャンプ場横トイレ			●※
⑨		環状自然歩道	●		
⑩	交野市星田地区	ほしだ園地	●		
⑪		環状自然歩道		●	
⑫		環状自然歩道	●		
⑬	四條畷市逢阪地区	水辺自然園入口トイレ			●※
⑭		むろいけ園地	●		
⑮		むろいけ園地		●	
⑯		環状自然歩道	●		
⑰	東大阪市上四条町地区	ぼくらの広場トイレ			●
⑱	東大阪市客坊町地区	らくらくセンターハウストイレ			●
⑲	八尾市神立地区	みずのみトイレ			●
⑳	東大阪市山手町地区ほか	環状自然歩道		●	
㉑		ぬかた園地	●		
㉒		くさか園地	●		

番号	地区名	施設名	工種		
			歩道等	落石	トイレ等
㉓	河内長野市加賀田地区	岩湧の森	●	●	
㉔		四季彩館トイレ			●
㉕	千早赤阪村水分地区	ダイヤモンドトレール支線	●	●	
㉖	河内長野市天見地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉗	河内長野市滝畑地区ほか	ダイヤモンドトレール	●		
㉘	河南町上河内地区	青崩トイレ			●※
㉙	太子町山田地区	二上山万葉の森駐車場トイレ			●
㉚	泉佐野市犬鳴地区ほか	犬鳴トイレ			●
㉛		近畿自然歩道	●		
㉜	貝塚市蕎原地区ほか	蕎原トイレ			●※
㉝		近畿自然歩道	●		
㉞	泉南市信達楠畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㉟	和泉葛城山地区	森林管理作業小屋			●
㊱		近畿自然歩道	●		
㊲	泉佐野市日根野地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊳	阪南市桑畑地区ほか	近畿自然歩道	●		
㊴	和泉市槇尾山地区ほか	槇尾山トイレ			●
㊵		近畿自然歩道	●		

計	
	16箇所（8市町）
	歩道等：5（設計のみ0、工事5）
	落石：3（設計のみ0、工事3）
	トイレ等：8（設計のみ5、工事3）

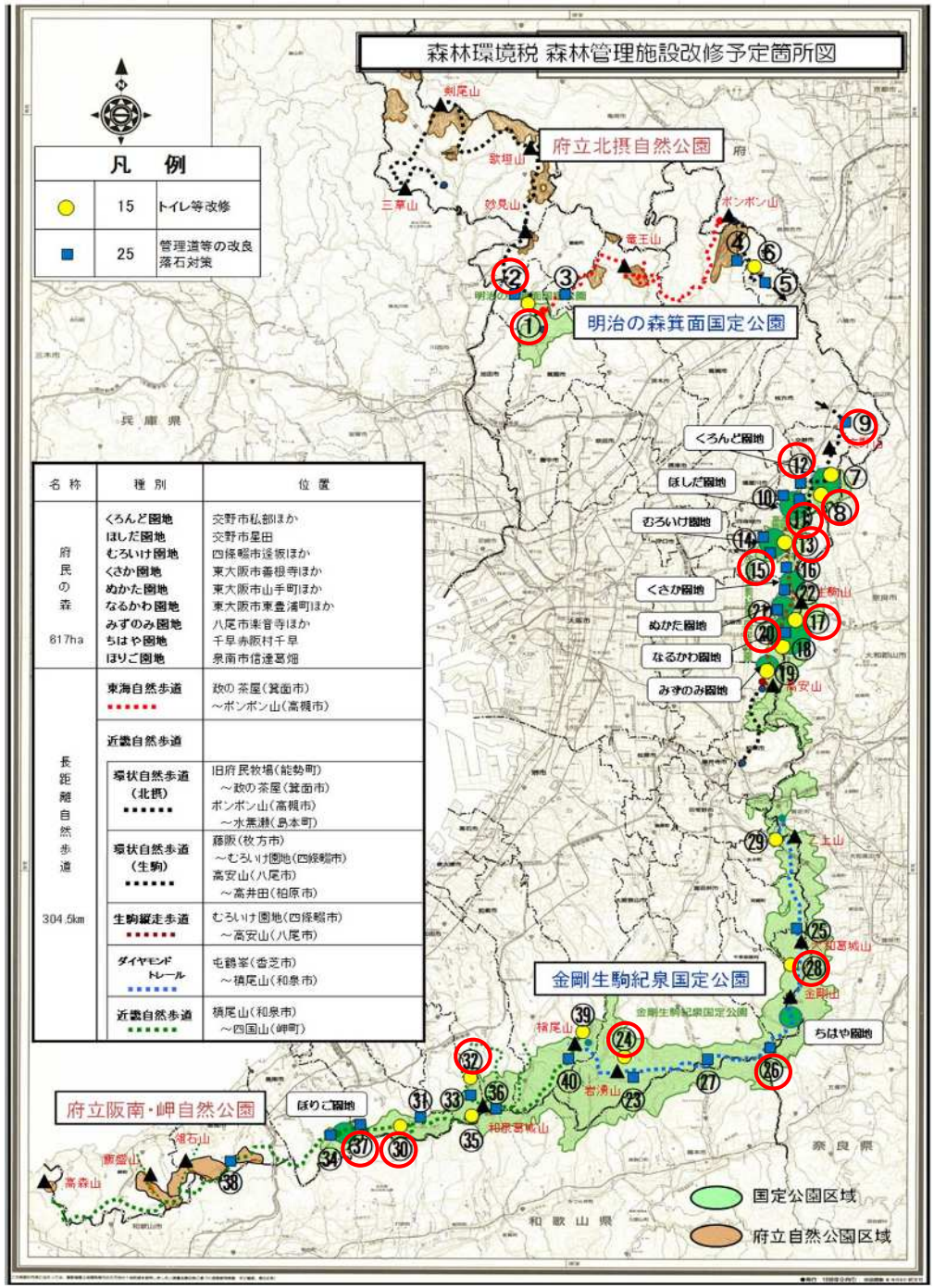
※実施設計のみ

令和６年度からの継続箇所

令和７年度に新規着手する箇所

【スケジュール】

	新規着手	R6	R7	R8	R9	R10
令和6年度着手	13箇所	13	9	2	2	―
令和7年度着手	7箇所		7	6	1	―
令和8年度着手	10箇所			10	7	4
令和9年度着手	9箇所				9	6
令和10年度着手	1箇所					1
計	40箇所	13箇所	16箇所	18箇所	19箇所	11箇所



名称	種別	位置
府民の森 617ha	くろんど園地	交野市私部ほか
	ほしだ園地	交野市星田
	むろいけ園地	四條畷市逢坂ほか
	くさか園地	東大阪市善根寺ほか
	ぬかた園地	東大阪市山手町ほか
	なるかわ園地	東大阪市東豊浦町ほか
	みずのみ園地	八尾市楽音寺ほか
	ちはや園地	千早赤阪村千早
	ほりご園地	泉南市信達葛畑
長距離自然歩道 304.5km	東海自然歩道	政の茶屋（箕面市）～ボンボン山（高槻市）
	近畿自然歩道	
	環状自然歩道（北摂）	旧府民牧場（能勢町）～政の茶屋（箕面市）ボンボン山（高槻市）～水無瀬（島本町）
	環状自然歩道（生駒）	藤阪（枚方市）～むろいけ園地（四條畷市）高安山（八尾市）～高井田（柏原市）
	生駒縦走歩道	むろいけ園地（四條畷市）～高安山（八尾市）
	ダイヤモンドトレール	屯鶴峯（香芝市）～槇尾山（和泉市）
	近畿自然歩道	槇尾山（和泉市）～四国山（岬町）

令和６年度 大阪府森林環境整備事業 評価シート

担当課名	みどり推進室みどり企画課
担当グループ名	自然公園グループ
連 絡 先	(06)6210－9557

1 事業概要

①概要等	事業実施年度	令和6年度
	評価年月日	令和7年7月11日
	施策区分	自然災害から府民の暮らしを守る取組み
	事 業 名	森林管理施設安全対策事業
	事業概要	府民も利用する森林管理施設の安全対策事業
	事業開始年度	令和6年度
②事業の目的	府民も利用する自然公園内の管理道等の森林管理施設を改修し、安全性を確保する。	

（単位：千円）

③事業費 年度別推移	R6	R7	R8	R9	R10	合計
当初計画	231,400	271,300	369,500	668,200		1,540,400
現計画	231,400	271,300	369,500	668,200		1,540,400
執行額	227,597	－	－	－	－	227,597

④事業の内容

事業対象：崩壊等の危険性の高い歩道・管理道や構造上の損傷・著しく劣化しているトイレ
事業箇所数：40箇所
事業内容：
①歩道等の改良
降雨等による路面洗堀や路肩崩壊により、土砂流出が顕在化し被害拡大の恐れがある箇所
②落石対策
歩道・管理道沿いの斜面において、亀裂の入った不安定な巨石や浮石等、落石の恐れのある箇所
③トイレ等改修
梁柱にひび割れが発生するなど構造上の損傷があり、また浄化槽等の設備機能が著しく低下した施設

2 自己評価

(1)事業実績

⑤実績検証の内容	指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理 由
歩道等の改良・落石対策	指 標	歩道等 改良箇所数	5箇所	5箇所	■ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	計画通りに実施。 (※詳細については箇所別個票参照)
	検証方法	事業の完成検査				
	指 標	落石対策 実施箇所数	4箇所	4箇所		
	検証方法	事業の完成検査				
トイレ等の改修	指 標	トイレ 改修棟数	―	―		
	検証方法	事業の完成検査				

(2)事業効果(令和8年度に中間評価・令和11年度に最終評価予定)

⑥効果検証の内容	指標・検証方法		計画	実績	評価区分	理 由
歩道等の改良・落石対策	指 標	歩道等の崩壊等の防止	―	―	□ 妥当である □ 概ね妥当である □ あまり妥当でない □ 妥当でない	
	検証方法	自然公園施設点検で崩壊等の有無を確認				
	指 標	落石の防止	―	―		
	検証方法	自然公園施設点検で落石の有無を確認				
トイレ等の改修	指 標	利便性の確保	―	―		
	検証方法	利用者数調査				
	指 標	環境性能の向上				
	検証方法	国産木材利用率、府内産木材利用率				
	指 標	安全・安心な施設				
	検証方法	緊急時の一時避難や雨宿り機能の付加				

(3)自己評価(総合)(令和11年度に最終評価予定)

⑦自己評価	総合評価	理 由
	□ 評価できる □ 概ね評価できる □ あまり評価できない □ 評価できない	

3 第三者評価

⑧第三者評価	大阪府森林等環境整備事業評価審議会の意見
	事業実績に対する検証、評価は妥当である。

R6～R7都市緑化を活用した猛暑対策事業

目 的

◆ 災害並みの猛暑による府民の健康被害を軽減するため、多くの人が集まる駅前広場等において暑熱環境の改善が必要。
◆ 特に、万博を機に国内外から多くの来阪者が集まる場所において、より多くの人に効果を実感してもらえる、緑化・ミスト・上屋等による対策を実施。

応募条件等

■補助対象者

府内市町村、民間事業者（鉄道事業者、商業施設事業者等）
複数の民間事業者等で構成される団体

■補助率・補助額

補助率：10/10　補助上限：5千万円

■事業実施場所 （以下のいずれか）

駅前広場 駅周辺	・1日の**乗降者数5万人以上**の駅 ・**万博シャトルバス発着場**のある駅
観光スポット	・**年間利用者数30万人以上**

■整備する設備 （以下の両方を整備）

都市緑化 （地上部・建築物）	・**地上部緑化は、原則、地植え** （ただし、大型プランターの場合は要相談）
暑熱環境 改善設備	・日除け、微細ミスト発生器の設置、打ち水ルーバーの設置等

採択方法

提出された事業計画等について、専門家で構成する有識者会議において意見を聴取した上で、審査を行い、予算の範囲内で事業を採択。

＜主な評価の視点＞
暑熱改善効果 / 公益性 / 緑量 / 配置・デザイン性 / 整備費用

令和6年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業

■ R6実施概要

【募 集 期 間】　令和6年4月15日（月曜日）から5月31日（金曜日）

【採 択 結 果】　採択箇所数　3箇所　（応募4箇所）

【補助実績額】　1億166万円

地点名	申請者	事業費	人数	事業内容
なんばhatch （湊町リバープレイス）	大阪市街地開発㈱	4,130万円	なんば駅利用者 約33万人/日	【緑陰整備】 シラカシ、モミジ、シマトネリコ 【暑熱環境改善設備】 微細ミスト発生器、遮熱性ベンチ
中之島GATE	biid㈱	4,830万円	観光スポット 約30万人/年 万博ｼｬﾄﾙｼｯﾌﾟ発着船着場	【緑陰整備】 トウジュロ、サクラ、芝 【暑熱環境改善設備】 遮熱性舗装
JR大阪駅三角広場	西日本旅客鉄道㈱	1,206万円	大阪駅利用者 約70万人/日	【緑陰整備】 シラカシ、トキワマンサク、ネズミモチ他 【暑熱環境改善設備】 遮熱性人工芝、遮熱性ベンチ

令和6年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業

令和6年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業　進捗状況

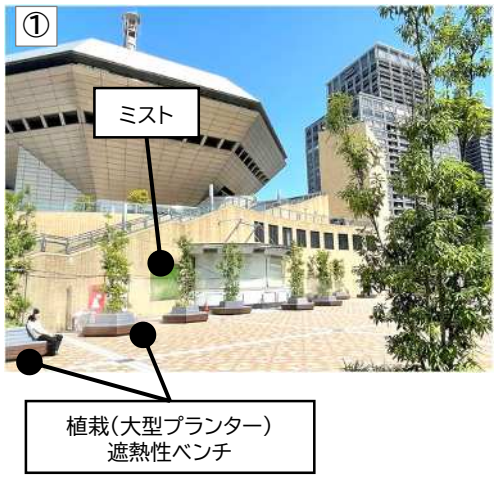
地点名	事業者	事業費
なんばhatch （湊町リバープレイス）	大阪市街地開発㈱	4,130万円

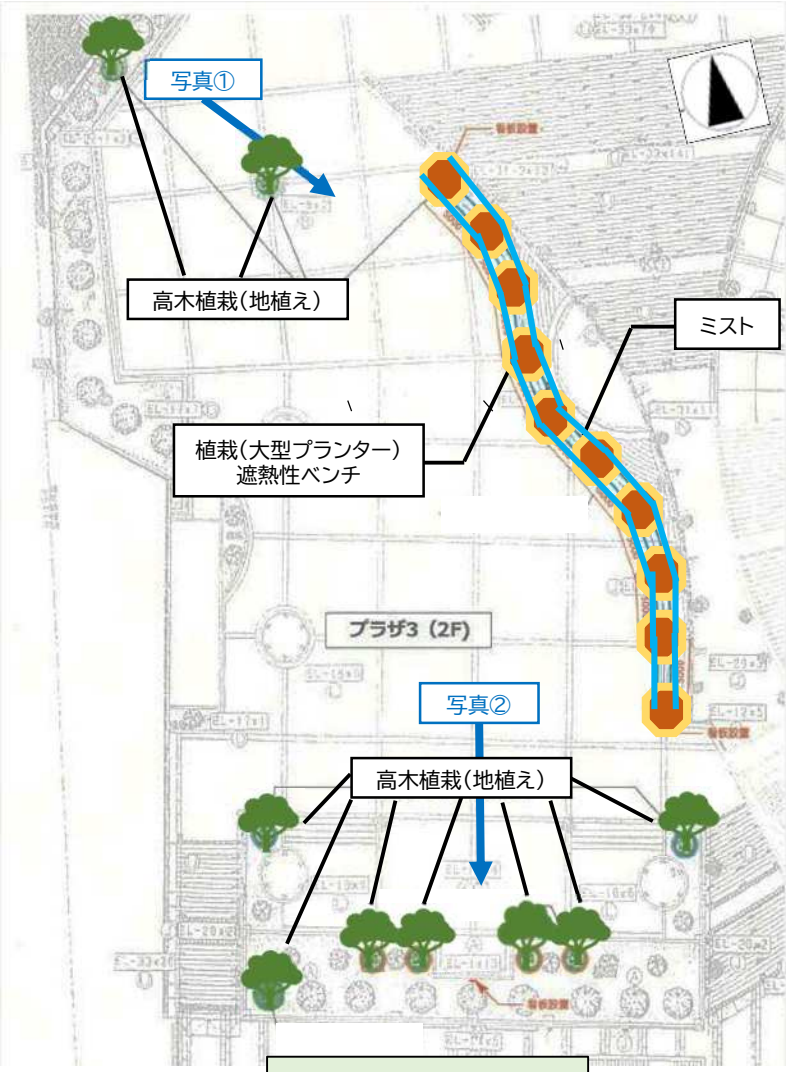
整備内容

●緑化　（事業費：約3,200万円）
- ・高木植栽（大型プランター）10本（シラカシ）
- ・高木植栽（地植え）9本（シラカシ、モミジ、シマトネリコ）

●暑熱対策（事業費：約900万円）
- ・ミスト発生器　ノズル240個（90m）
- ・遮熱性ベンチ　10基（大型ﾌﾟﾗﾝﾀｰと一体化）

●広告費（事業費：約30万円）HP等作成費





平面配置図

令和6年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業　進捗状況

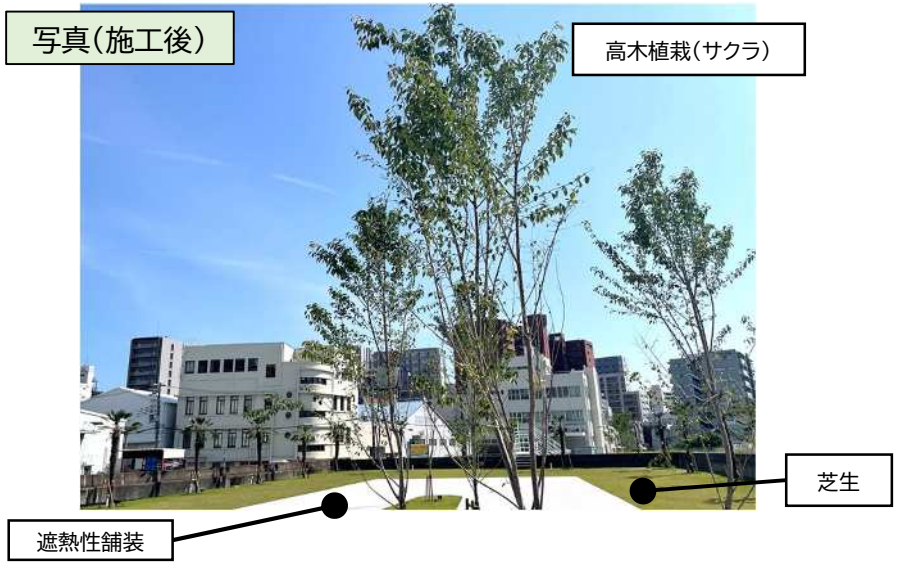
地点名	事業者	事業費
中之島GATE	biid㈱	4,830万円

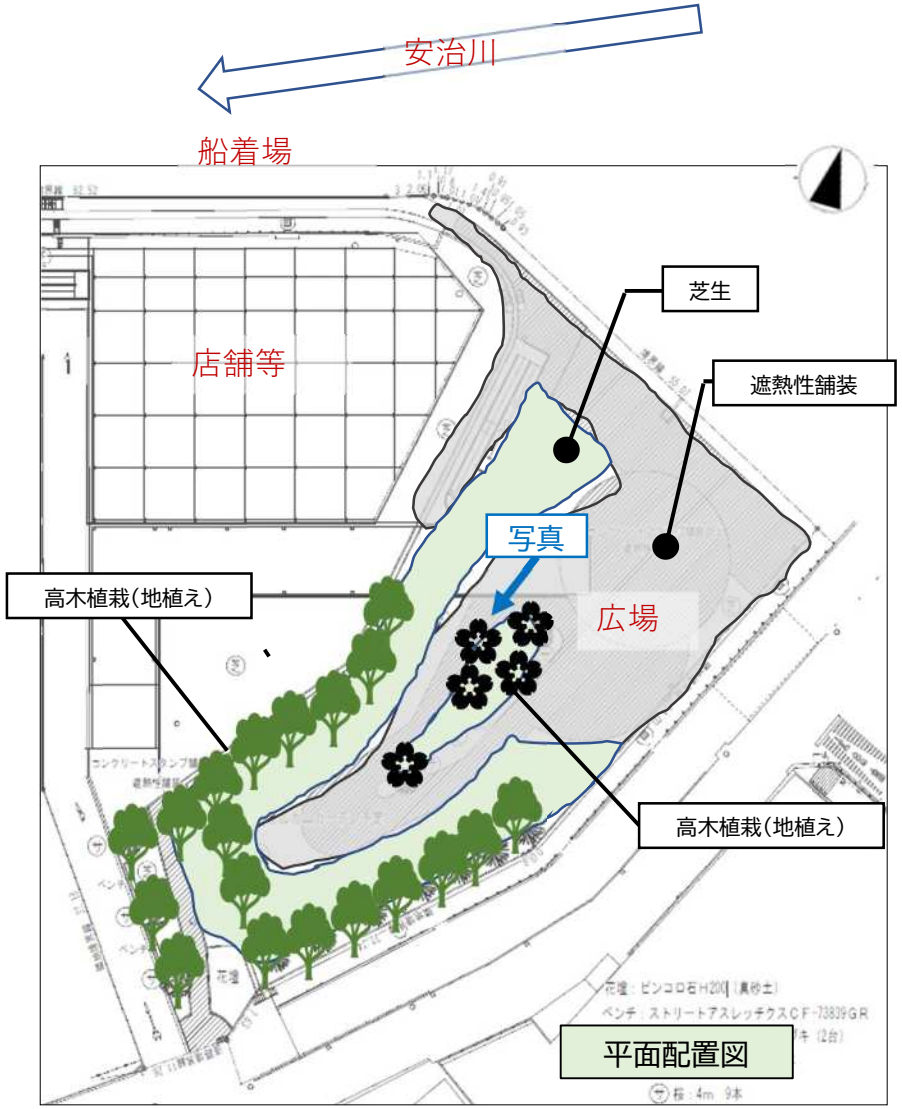
整備内容

●緑化（事業費:約2,700万円）
・高木24本(トウジュロ、サクラ)
・芝　　1,508㎡

●暑熱対策（事業費:約1,830万円）
・遮熱性舗装　1,597㎡

●設計施工管理費（事業費:約300万円）





令和6年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業　進捗状況

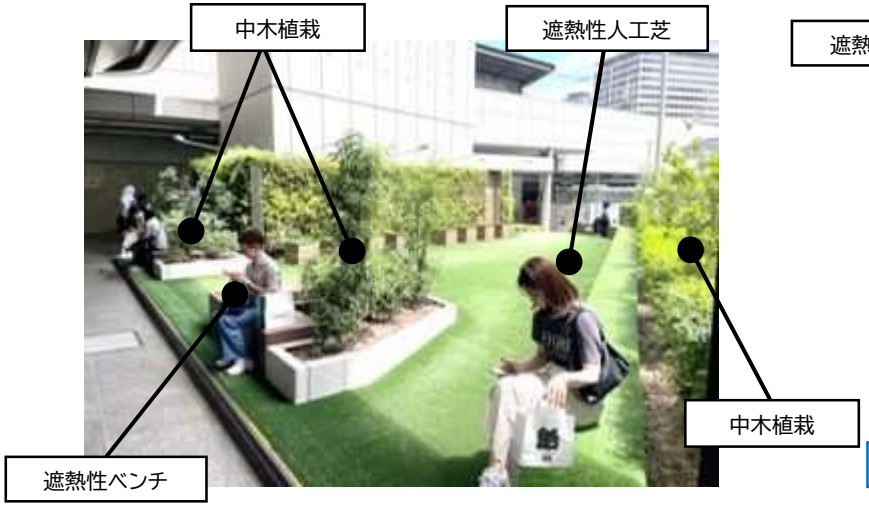
地点名	申請者	事業費
JR大阪駅三角広場	西日本旅客鉄道㈱	1,206万円

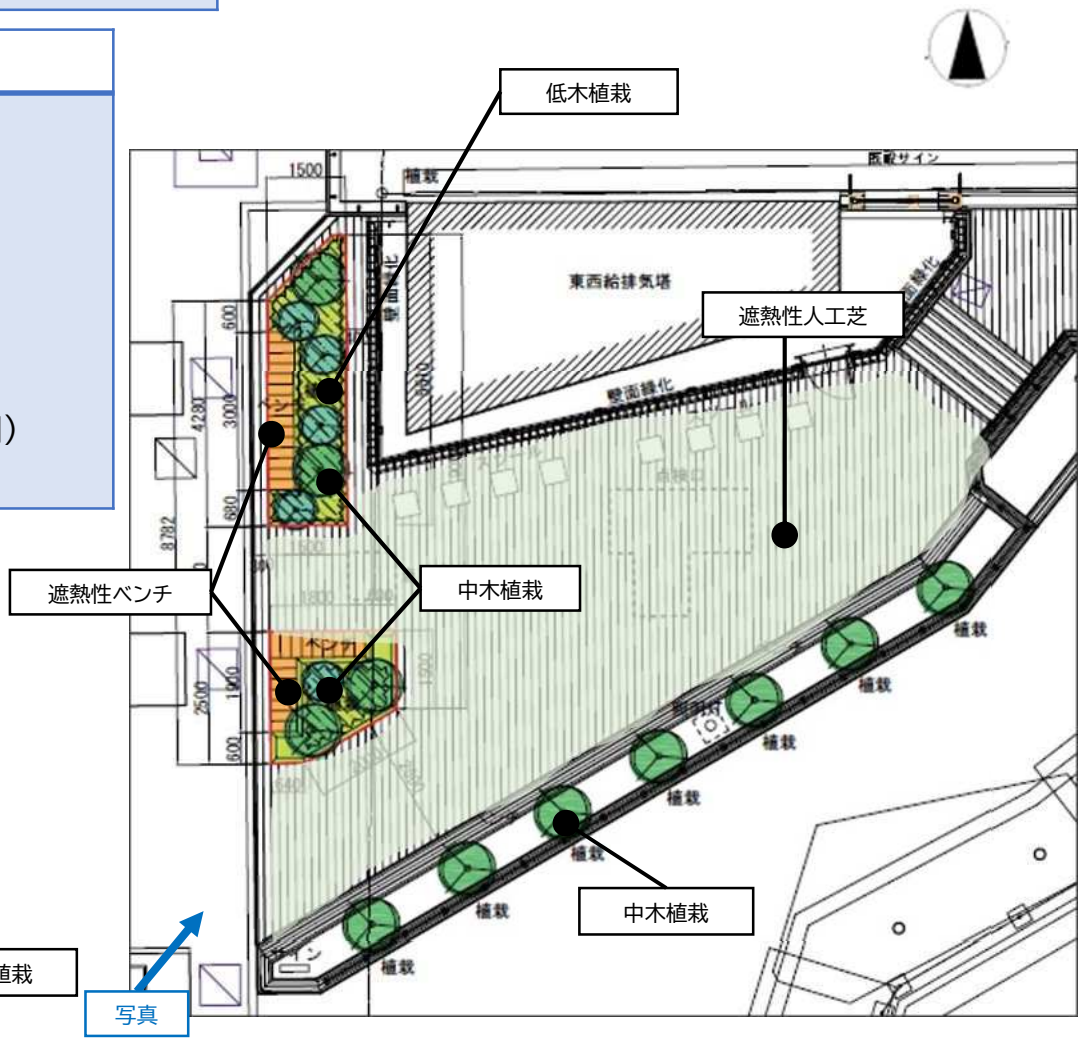
整備内容

●緑化（事業費:約641万円）
- ・中木植栽　16本(シラカシ、ネズミモチ等)
- ・低木38本(マメツゲ等)

●暑熱対策（事業費:約388万円）
- ・遮熱性ベンチ　2基
- ・遮熱性人工芝　98.1㎡

●設計・広報・計測機器導入費（事業費:約177万円）
- ・デジタルサイネージ　・WBGT計測機





令和7年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業

■ R7実施概要

【募 集 期 間】　令和7年2月20日（木曜日）から令和7年3月18日（火曜日）

【採 択 状 況】　採択箇所数　2箇所　（応募5箇所）

【採　択　額】　約7,500万円

地点名	申請者	事業費	人数	事業内容
大阪国際空港	関西エアポート㈱	4,980万円	空港利用者 約5.2万人/日	【緑陰整備】 壁面緑化、シマトネリコ 【暑熱環境改善設備】 パーゴラ、保水性ブロック、 遮熱性ベンチ
ららぽーと和泉	三井不動産㈱	2,532万円	観光スポット 約36万人/年	【緑陰整備】 ケヤキ、ヤマボウシ、ヒメユズリハ 【暑熱環境改善設備】 パーゴラ、ウッドデッキ、遮熱性ベンチ

令和7年度　都市緑化を活用した猛暑対策事業